

平成28年度

# 事業報告並びに決算報告書



北海道ラグビーフットボール協会

# 目 次

○平成28年度 事業報告	1
I 登 録 状 況	1
II 理事会等の開催状況・各委員会活動報告	2
第71回国民体育大会北海道選手団	30
U15スクール選抜・平成28年度大学ベストフィフティーン	31
III 試合並びに大会結果	32
A 北海道協会主管による大会	32
B 中央大会、本大会及び他県にわたる試合	55
○平成28年度 収支決算書	61
◎ 収 入 の 部	62
◎ 支 出 の 部	64
◎ 会計監査報告書	89
○平成29年度 各委員会事業計画(開催時期別)	90

# 北海道ラグビーフットボール協会

## 平成28年度 事業報告

### I 登録状況

#### (1) 会員数

平成29年3月31日現在

チーム種別	チーム数	前年比	部員数	前年比
スクール	14	1	553	63
中学校	5	1	95	9
高等学校	38	1	854	▲53
高等専門学校	2	0	46	▲4
大学	20	0	590	44
社会人	7	0	163	▲14
学生クラブ	0	▲1	0	▲4
大学OB	1	0	25	2
高校OB	2	0	21	4
一般クラブ	32	0	1,168	16
ジュニアクラブ	1	1	1	1
女子クラブ	2	0	27	▲1
合計	124	3	3,543	63

#### (2) チーム数

チーム種別	スクール		中学		高校		高専		大学		社会人		学生クラブ		大学OB		高校OB		一般クラブ		ジュニアクラブ		女子クラブ		計			
	チーム数	前年比	チーム数	前年比	チーム数	前年比	チーム数	前年比	チーム数	前年比	チーム数	前年比	チーム数	前年比	チーム数	前年比												
函館	1	0	1	0	7	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4	1	0	0	0	0	0	0	17	1
胆振	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
小樽	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	7	0
札幌	6	2	4	1	11	1	0	0	12	0	4	0	0	0	1	0	1	0	11	0	1	1	2	0	0	53	5	
空知	0	▲1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲1	0	0	0	0	0	3	▲1	
富良野	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	
旭川	1	0	0	0	4	0	1	0	2	0	1	0	0	▲1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	12	▲1	
十勝	1	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	8	0	
根釧	0	▲1	0	0	3	0	0	0	1	▲1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	▲1	0	0	0	0	0	6	▲3	
北見	4	1	0	0	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	14	2	
計	14	1	5	1	38	1	2	0	20	0	7	0	0	▲1	1	0	2	0	32	0	1	1	2	0	0	124	3	

## II 理事会等の開催状況

- ◎ 第1回評議員会  
平成28年4月24日(日) 開発工営社会議室  
議 題  
平成28年度事業報告について  
平成28年度会計状況について  
平成29年度事業予算について  
平成29年度事業計画について  
その他
  
- ◎ 第1回理事会  
平成28年11月27日(日) 開発工営社会議室  
議 題  
理事長の決定方法について  
その他
  
- ◎ 第2回理事会  
平成29年3月26日(日) 開発工営社会議室  
議 題  
平成28年度事業報告について  
平成28年度会計状況について  
平成29年度事業予算について  
平成29年度事業計画について  
その他
  
- ◎ 支部選出理事会  
平成29年4月15日(日) 開発工営社会議室  
議 題  
理事長の決定について
  
- ◎ 第3回理事会  
平成29年4月23日(日) 開発工営社会議室  
議 題  
平成28年度事業報告について  
平成28年度会計状況について  
平成29年度事業予算について  
平成29年度事業計画について  
その他

## 平成28年度 各委員会活動報告書

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
セ レ ク シ ョ ン コ ミ ッ テ ィ ー ・ 強 化 委 員 会	<b>&lt;道外大会&gt;</b> 1 第70回国民体育大会 岩手国体（セブンズ） ・日程：10月3日～4日 ・会場：岩手県釜石市球技場 ・10/3 vs愛知県 35-28 vs千葉県 5-28 vs鹿児島県 5-40	<b>&lt;成果&gt;</b> 予選プール1戦目 愛知県を破り、ついに国体での勝利を手にすることができた。 <b>&lt;課題&gt;</b> 勝機は十分にあるが、瞬時に戦況が変化するセブンズでの勝利は、経験とフィニッシャーが必要であり、高いレベルでのゲーム経験を増やし、スピードと最後まで闘えるスタミナが必要である。
	<b>&lt;道内事業&gt;</b> <b>&lt;セレコン・強化・普及へ向けた事業&gt;</b> 1 セレコン強化委員会 ・日程：5月15日(日) 10:30～ ・会場：定山溪BBクラブハウス	<b>&lt;成果&gt;</b> 社会人、大学のカテゴリーと函館、北見、帯広など地域からメンバーが集まり事業計画について話げできたこと。 <b>&lt;課題&gt;</b> 継続的に会議が必要な点が課題である。
	2 セブンズミーティング ・日程：5月15日(日) 11:00～ ・会場：定山溪BBクラブハウス	<b>&lt;成果&gt;</b> 7人制での戦い方の基本と15人制からセブンズ候補選手をセレクトする考え方を統一できた点。 <b>&lt;課題&gt;</b>
	3 代表候補セレクションマッチ開催 ・日程：5月15日(日) 13:00 KO ・会場：定山溪BBラグビー場	<b>&lt;成果&gt;</b> 今年は、24名参加で実施。 大卒新人などの有力選手が参加したことが大きな成果であった。 <b>&lt;課題&gt;</b> 7人制の選手発掘と強化に向けレベルを上げていくため実践経験を積み上げていく点が課題である。
4 7S強化：ピリカモシリ ・日程：6月25日(土) 26日(日) ・会場：定山溪BBラグビー場	<b>&lt;成果&gt;</b> 国体へ向けたセブンズでのゲーム経験が大きな成果であった。 <b>&lt;課題&gt;</b> 7月には北海道選手権はじめ多くの大会が集中し、選手やチームに大きな負担がかかっている点が課題である。	

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
強化委員会 セレクトシヨウコミッテイ!	5 大学 7'S ・日程：7月24日(日) ・会場：月寒ラグビー場	<成果> 7'S国体へ向けたゲームが毎月実施が出来た点は大きな成果であった。 <課題> 道内選手のみでの強化には限界がある。高いレベルでの実践を数多く経験する機会が必要である。
レフリースポーツ委員会	1 レフリースポーツ会議 ① 4月24日(日) ② 7月1日(金) ③ 1月14日(土)  2 レフリースポーツ研修会 ① 6月4日・5日(札幌) 全国高校7人制大会 北海道予選会 全国U18合同大会北海道予選会 ② 7月1日～3日、7月10日 (野幌他)北海道選手権大会 ③ 7月22日～27日(江別他) 北海道高校選抜大会 ④ 1月14日～15日(札幌) NTTセミナーセンター  3 C級レフリースポーツ認定講習会 各地区毎に実施。  4 ルール伝達講習会  5 各種大会へのレフリースポーツ派遣 大会主管理事からの要請に基づき必要人数を派遣。  6 その他 ・主なレフリースポーツのスケジュール確認と調整。 ・ゲーム担当後のレフリースポーツミーティングの実施。	・1月14日(土)に成果や課題等の検証を兼ねた委員会の開催を実施した。  ・研修会全般としては、概ね目的を達成して終わることが出来た。一部レフリースポーツのレフリング向上が見られ関東地区に派遣されるレフリースポーツが出た。しかし、実働B級レフリースポーツや若手レフリースポーツの絶対数不足、北海道内トップレフリースポーツの高齢化が依然と課題として残っている。 ・継続したレフリースポーツ評価のため強化レフリースポーツに対してアセッサーを割り付けすることとし、また、その評価表を集約し他のアセッサーが参考にできるような体制を整えたが、試合数が多くなってきてレフリースポーツ以外にアセッサーを派遣することが難しい現状である。  ・北海道選手権大会の監督主将会議の時にルーリング通達の説明を行った。  ・大会が集中し試合数が多いこと、かつ、平日に実施されることもあることからレフリースポーツ割当が困難な場合がある。今年度、高校全道大会日程に重なり、突然北海道知事杯セブンズの大会が開催されることになりレフリースポーツの割当に苦労した。今後、大会開催予定があるならば速やかにレフリースポーツサエティに連絡してほしい。  ・今年度3名のB級候補者を出すことができ、全員資格取得した。 ・資質のある若手有望レフリースポーツの発掘育成が課題である。特にクラブチームや大学チームにおいてレフリースポーツ育成への協力をお願いしたい。併せて、クラブ大会や大学大会でも、北海道選手権大会と同様にチーム帯同レフリースポーツ制度の導入を積極的に推進してほしい。

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
競技委員会	<p><b>第46回北海道ラグビーフットボール選手権大会</b></p> <p>平成28年7月1日(金)・7月2日(土)・3日(日)・10日(日)</p> <p>北海道立野幌総合運動公園ラグビー場1面 千歳青葉公園ラグビー場1面 苫小牧市緑ヶ丘公園ラグビー場2面 バーバリアンズ定山溪グラウンド2面</p>	<p><b>&lt;成果&gt;</b></p> <p><b>1. 競技面</b></p> <p>Aブロック決勝は第6回大会(1976年)Hブロックに登録して以来40年をかけて初めてAブロックの決勝戦に進出した札幌大学と北海道バーバリアンズレッズ(旧A)との対戦になった。東京秩父宮ラグビー場で開催されたジャパンセブンズ2016に招待された北海道バーバリアンズはBKの主力を欠き、FWが中心で試合を進める戦いとなった。試合展開は、前半から北海道バーバリアンズが地力を発揮し試合の主導権を握り前半を21対8でリード、後半も38対7とし59対15で8年連続20回目の優勝を果たした。</p> <p>Bブロックの決勝は昨年Aブロックから降格したとかチェスが準決勝でオホーツクブルーAとの接戦を制し、北海道バーバリアンズブラックス(旧B)との決勝になり88対12で北海道バーバリアンズブラックスが優勝した。今年度Bブロックで優勝が期待された小樽商科大学は準決勝でバーバリアンズブラックスに5対26で惜しくも敗れた。</p> <p>Cブロック決勝は旭川対札幌、中標津対札幌の地域クラブ対決を制した旭川ラガーと中標津ラガーの地域を代表するクラブ同士の対決となり15対10で旭川ラガーが優勝を飾った。</p> <p>大学はここ3年間北海道大学、道都大学、札幌大学の3大学が入れ替わり決勝に駒を進める安定した実力を持っている。それ以下Bブロックに小樽商科大学、Dブロックに教育大学岩見沢・札幌合同、酪農学園大学、古豪北海学園大学が実力通りの力を発揮したが特筆すべきは旭川医科大学で進境著しい酪農学園大学を25対10で下してDブロック優勝を果たした。</p> <p>社会人クラブはAブロックの上磯ラガー、カレッジハウス、サツテッククラブ、JR北海道はいずれも学生に敗れた。厳しい環境にあるとはいえ奮闘を期待したい。</p> <p>各クラブはW杯イングランド大会、リオのオリンピックの日本代表の活躍をきっかけにジュニアチームの普及育成に取り組んでおり全国ジュニアラグビーフットボール大会でもその成果が出つつある。今後とも函館地区、十勝地区、旭川地区、北見地区、根釧地区、道央地区のジュニアの底辺拡大と充実を期待したい。</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
競技委員会		<p><b>2. 運営面</b></p> <p>① グラウンド運営 野幌グラウンドの芝生養生の改善を要望してきたが今年度も改善が見られず1面のみの使用となったが、今年度も千歳青葉公園グラウンド、苫小牧緑ヶ丘公園2面、定山溪グラウンド2面で対応し決勝戦は定山溪グラウンドの2面使用で対応できた。</p> <p>② ブロック別グラウンド割り付け効果 各グラウンドとも各委員会の協力でブロック別に割り付けることが出来運営は円滑に行われた。</p> <p>③ 安全対策 今年度も札幌医大、旭川医大、医務委員会の全面的協力で全グラウンドに配置することが出来、大きな事故なく終了した。また、安全講習会実施も行い事故防止に努めた。</p> <p><b>&lt;課題と対策&gt;</b></p> <p>① チーム数 今年度の参加チームは新規に北海道教育大学釧路校釧路公立大学合同と拓殖大学道短大と2チームがあり昨年度より1チーム増の69チームで大会を実施した。今年度1チームとはいえチームが増えたということは大変歓迎すべきことである。今後とも積極的に各支部、各委員会にチーム増加するように働きかけを行いたい。ジュニアチームの組織化からリタイアをさせないようにオーバー35チームの組織化を各社会人クラブに働きかけをしていきたい。</p> <p>② 日程 今年度は7月第1週、第2週で実施を行った。来年度は例年通り6月最終週、7月第1週で実施したい。</p> <p>③ グラウンド W杯札幌大会を控え、グラウンドの使用に対する条件が変わって来る可能性が千歳青葉公園、野幌運動公園等あるので情報収集に努めたい。 今年度は野幌グラウンドの芝生養生の状態が2面とも悪い中1面使用しかできず、苫小牧緑ヶ丘グラウンド2面、定山溪グラウンド2面、今年度も決勝戦は定山溪グラウンドで実施したが、来年度は江別市がW杯キャンプ地立候補もしたということもあり、北海道の建設部のみならずスポーツ局に積極的に掛け合いグラウンド整備の提案を行っていきたい。</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
競技委員会		<p>④ 競技時間  社会人、クラブ、大学と本州での大会、また、インカレの上位ブロックも40分ハーフであり、チーム減少により競技時間も余裕ができており、強化の側面からもDブロック以上の上位ブロックの競技時間は40分にすべきと思料する。</p> <p>⑤ 帯同レフリー制度及び1試合2レフリーの是正  レフリーの高齢化も進行してきている。大学委員会、社会人クラブ委員会にレフリー養成をお願いしたい。ここ数年、帯同レフリーの義務付けについて各チームの意識が薄れてきている傾向がみられる。各支部において4月、5月時点のチーム登録の際にレフリーの帯同化の説明をお願いしたい。</p> <p>⑥ 安全対策  今年度は新たな形でドクターのネットワーク作りが医務委員会にて行われており、新たな形で医務委員会の協力の元競技委員会としてマウスガードの普及に取り組むを行って試合中の事故防止の取り組みを行いたい。</p> <p>⑦ 事業費  総予算は昨年度から1チーム増えたことにより大会参加料207万円、広告費12万円で昨年より3万円多い219万円となった。経費節約に努め昨年同様の経費で終了することが出来た。それにより北海道協会事業費として繰り入れる金額は昨年より3万5千多い1,164,483円となった。</p> <p>22年度事業決算・予算 <math>1.484.359/2.630.000=1.145.641</math>  23年度事業決算・予算 <math>1.239.900/2.459.580=1.219.680</math>  24年度事業決算・予算 <math>1.115.261/2.339.580=1.224.319</math>  25年度事業決算・予算 <math>1.127.877/2.220.000=1.092.123</math>  26年度事業決算・予算 <math>1.182.524/2.190.000=1.007.476</math>  27年度事業決算・予算 <math>1.030.930/2.160.000=1.129.070</math>  28年度事業決算・予算 <math>1.025.517/2.190.000=1.164.483</math></p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題																																						
安全対策委員会	<p><b>安全対策推進講習会開催報告</b>  <b>テーマ</b>  「W杯後の今だからすべき安全対策と脳振盪」  医学関連 脳震盪  ・指導者が安全対策に積極的に取り組むには(既存の教育ソフトの活用)  コーチング講習  ①W杯日本代表のタックルの考え方  ②重傷事故統計  ③W杯の結果を受けた環境の変化と今指導すべき事  各支部開催日程及び受講者数(190名)  3月26日根釧  講師 増谷和夫氏 受講者数 7名  4月 2日札幌・胆振・小樽  講師 長谷川竜介氏 森和久氏・道家氏  受講者数71名  4月 3日函館  講師 三浦栄司氏 額賀康之氏  受講者数38名  4月 3日十勝  講師 増谷龍大氏 新 智文氏  受講者数23名  4月17日北見  講師 山内博史氏 荻原尚志氏  受講者数29名  4月23日旭川・富良野・空知  講師 増谷龍大 辻 宗啓氏  受講者数22名</p> <p><b>セーフティーアシスタント資格取得講習会</b>  7月 1日 会場 札幌市 北海道新聞社  登録者59名  (認定書及び手帳配布4年間有効)</p>	<p><b>■安全対策推進講習会について</b>  受講者アンケート集計</p> <p>1. 事前講習脳震盪オンラインについて</p> <table border="0"> <tr><td>①指導者として必要である</td><td>93.2%</td></tr> <tr><td>②必要でないと感じた</td><td>2.1%</td></tr> <tr><td>③どちらともいえない</td><td>4.7%</td></tr> </table> <p>2. 技術関連講習(脳震盪)について</p> <table border="0"> <tr><td>①より理解が深まった</td><td>91.5%</td></tr> <tr><td>②少し難しい</td><td>8.4%</td></tr> <tr><td>③難しく指導現場では使えない</td><td>0%</td></tr> </table> <p>3. コーチング講習について</p> <table border="0"> <tr><td>①今後の指導に役立つものであった</td><td>84.1%</td></tr> <tr><td>②多少役立つものであった</td><td>10.5%</td></tr> <tr><td>③あまりこだわらない</td><td>0%</td></tr> </table> <p>4. 講習会後のチーム内での意識向上に向けて</p> <table border="0"> <tr><td>①意識したい</td><td>92.0%</td></tr> <tr><td>②適度に意識する</td><td>5.2%</td></tr> <tr><td>③変わらない</td><td>0%</td></tr> </table> <p>2016 チーム伝達集計  受講者アンケートでは、93.2%の人が講習会が必要であると回答しており必要性は理解してもらっている。  登録指導者の伝達割合 90.1%  登録選手の伝達割合 83.1%  その他マネージャー等 124.7%</p> <p><b>【報告】安全対策講習会内容の伝達</b></p> <table border="0"> <tr><td>脳震盪と安全対策について話した</td><td>98%</td></tr> <tr><td>脳震盪について映像を見せた</td><td>31%</td></tr> <tr><td>タックルスキルについて講義・映像を見せた</td><td>40%</td></tr> <tr><td>ラグビーレダーの内容全般について</td><td>55%</td></tr> <tr><td>ラックにおける重傷事故と安全対策の映像を見せた</td><td>26%</td></tr> <tr><td>体幹トレーニングと安全対策の講義と映像を見せた</td><td>24%</td></tr> <tr><td>熱中症について話した</td><td>67%</td></tr> </table> <p>セーフティーアシスタント資格取得登録事業について  北海道選手権の代表者会議終了後実施  ・毎年受講している人がかなりいる。  認定書は発行している。</p>	①指導者として必要である	93.2%	②必要でないと感じた	2.1%	③どちらともいえない	4.7%	①より理解が深まった	91.5%	②少し難しい	8.4%	③難しく指導現場では使えない	0%	①今後の指導に役立つものであった	84.1%	②多少役立つものであった	10.5%	③あまりこだわらない	0%	①意識したい	92.0%	②適度に意識する	5.2%	③変わらない	0%	脳震盪と安全対策について話した	98%	脳震盪について映像を見せた	31%	タックルスキルについて講義・映像を見せた	40%	ラグビーレダーの内容全般について	55%	ラックにおける重傷事故と安全対策の映像を見せた	26%	体幹トレーニングと安全対策の講義と映像を見せた	24%	熱中症について話した	67%
①指導者として必要である	93.2%																																							
②必要でないと感じた	2.1%																																							
③どちらともいえない	4.7%																																							
①より理解が深まった	91.5%																																							
②少し難しい	8.4%																																							
③難しく指導現場では使えない	0%																																							
①今後の指導に役立つものであった	84.1%																																							
②多少役立つものであった	10.5%																																							
③あまりこだわらない	0%																																							
①意識したい	92.0%																																							
②適度に意識する	5.2%																																							
③変わらない	0%																																							
脳震盪と安全対策について話した	98%																																							
脳震盪について映像を見せた	31%																																							
タックルスキルについて講義・映像を見せた	40%																																							
ラグビーレダーの内容全般について	55%																																							
ラックにおける重傷事故と安全対策の映像を見せた	26%																																							
体幹トレーニングと安全対策の講義と映像を見せた	24%																																							
熱中症について話した	67%																																							

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
安全対策委員会・コーチソーエテイ	<b>新スタートコーチ資格取得事業</b> 期日 平成28年4月29日(金) 会場 札幌市 札幌山の手高等学校 認定者 33名 講師 増谷和夫 助手 菊池直哉 長谷川竜介	<p>■札幌支部から4月開催希望で、この時期は、会場がなく札幌山の手高等学校に期日が迫り無理にお願いしました。当日の天気は、雨と雪で実技は室内でバスケの練習時間をお借りし行いました。</p> <p>受講生で、受講態度状況が好ましくない者についてコーチ委員会で検討した結果、受講させない事にしました。</p> <p>4月の講習会開催は、環境を整える事は至難な事です。</p>
	<b>ブラッシュアップ講習会(資格更新講習)</b> 期日 平成28年9月13日(火) 会場 帯広市とかちプラザレインホール 更新認定者 15名 エducator 増谷和夫 1. JSPORTS番組映像 ドキュメンタリー the REAL 帝京大学ラグビー部 2. 最強チームが追い続ける組織力と人間力 帝京大学ラグビー部監督 岩出雅之氏 3. スポーツを通じた子供の育成 地域におけるスポーツを通じた育成の方向性	<p>十勝毎日新聞社・株式会社ジェイ・スポーツの協力を頂き実現しました。</p> <p>ブラッシュアップ受講生とラグビーSR・高校生・ラグビーファン等参加しました。</p> <p>更新認定者は、(根釧、旭川、北見・帯広)</p>
	期日 平成28年11月6日 会場 函館市根崎ラグビー場クラブハウス 更新者 26名認定 講師 増谷和夫氏 浦田 清氏 三浦栄司氏 宇佐見純平氏 額賀康之氏 [2,019・2,020に向けて函館における普及活動]	<p>函館ラサール中学ラグビー部の実践活動について発表があり、ラグビーファミリー等が話される。</p> <p>函館工業高等学校専門学校の現状とうについて、様々な工夫の中で全国大会に出場している状況や北海道の高等専門学校様子等が話された。</p> <p>体罰についてワークショップ形式で「体罰ゼロ宣言を採択」安全対策で基本的な応急手当について講習を受けた。</p> <p>更新者の中には、東京からの参加者もいた。</p>
	期日 平成29年1月28日～29日 会場 札幌市定山溪 講師 西山淳哉氏 島本則道氏 朝倉義則氏 畠中 学氏 平間康充氏	<p>コーチングスキルアップについて、西山コーチから昨年の継続もあり講義・実技と2日間中身の濃い研修であった。</p> <p>医務関係の詳しいコーチネットから講義。</p> <p>ミニラグビーにおけるレフリングを朝倉氏が話されレフリー資格等も話題になる。</p> <p>モチベーションアップの心理的アプローチ            平間氏が講義された。実践的な声かけや環境の色合い・目標の実践的道筋等の本人自身の行動と様座な事が紹介された。</p>
<b>コーチ招聘事業</b> 北海道中学生合同練習へのコーチ派遣 期日 平成28年6月13日～14日 会場 定山溪ラグビー場	<p>一貫性指導体制構築し、2019ワールドカップ2020東京オリンピックの成功に向けてジュニア強化推進を図る。</p>	

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題																								
コ安 1全 チ対 ソ策 サ委 エ員 テ会 イ. 1	<p>招聘コーチ関東協会コーチ委員 講師 梅月信吾 氏</p> <p><b>コーチ・安全対策委員会</b> 第1回28年11月20日 札幌開催 第2回29年2月4日 札幌開催 コーチ資格制度の改定平成30年度が、 予定されています。</p>	<p>○日体協・・・スタートコーチ【改訂案後】</p>																								
普 及 育 成 委 員 会	<p><b>【委員会会議】</b></p> <p>●第1回普及育成委員会 期日 平成29年3月予定(日) 場所 札幌市 生涯学習センター ちえりあ</p> <p><b>【各種大会】</b></p> <p>●第35回北海道スクール中学生大会 ●第28回北海道スクール小学生大会 期日 9月18日(日)・19日(月・祭日) 会場 帯広グリーンパーク</p> <table border="0" data-bbox="268 1064 670 1388"> <tr> <td>参加者</td> <td>ミニ</td> <td>11チーム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(小学生)</td> <td>340名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ジュニア</td> <td>10チーム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(中学生)</td> <td>110名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>選手</td> <td>450名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>指導者</td> <td>150名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保護者</td> <td>350名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>総勢</td> <td>950名</td> </tr> </table> <p>札幌少年ラグビースクール 北海道バーバリアンズJr 小樽ラグビースクール 函館ラグビースクール 帯広少年ラグビースクール 旭川少年ラグビースクール スピリッツオブオホーツク 美幌ラグビー少年団 遠軽ラグビースクール 山の手ラグビースクール オホーツクブルー・ジュニア</p>	参加者	ミニ	11チーム		(小学生)	340名		ジュニア	10チーム		(中学生)	110名		選手	450名		指導者	150名		保護者	350名		総勢	950名	<p>未実施</p> <p><b>&lt;成果&gt;</b></p> <p>①ミニラグビー(小学生)レフリー研修会を実施し、ルール・レフリングを基にした小学生の指導者へのレベルアップを図った。</p> <p>②女子が増えてきていることもあり、ミニラグビー中学年女子同士の試合を初めて実施。選手も応援者も大変盛り上がった試合になった。</p> <p>③昨年度より、ミニラグビー(高学年)優勝チームは、ヒーローズカップ(花園ラグビー場開催)の出場権がもらえるのと、ネット中継も入り、高学年の試合は熱戦が繰り広げられた。</p> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <p>①ジュニア(中学生)にあっては、今年度、単独チームは、函館ラグビースクールのみで、中学生10チーム参加ながら、合同チームが多く、4チームでの試合になった。</p> <p>②ミニ(小学生)の低学年が各チーム増えてきているので、中学年、高学年、ジュニアへ繋がるように各チームでの運営と、普及育成委員会で協力体制をとり、高校・大学へ繋げていけるように、高校委員会とも協力体制を取っていければと考える。</p> <p>③今年の大会は帯広少年ラグビースクールの40周年記念事業のため帯広市で行われたが、台風によりグラウンドを変更せざる得なくなり、連絡が遅れたりし、参加チームに少し不安を与えてしまった。</p>
参加者	ミニ	11チーム																								
	(小学生)	340名																								
	ジュニア	10チーム																								
	(中学生)	110名																								
	選手	450名																								
	指導者	150名																								
	保護者	350名																								
	総勢	950名																								

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
普及委員会	<p>●第13回北海道小学生ラグビー選手権大会 (兼サントリーカップ第13回全国小学生ラグビー北海道ブロック大会) 期日 29年1月9日(月・祝日) 会場 北広島市総合体育館 参加数 12チーム 選手 103名 帯同コーチ 24名 優勝 「十勝支部 帯広市花園小学校 花園エンジェルス」 準優勝 「北見支部 網走小学校 網小陽炎」3位 「十勝支部 柳町・緑陽台・音更小学校 ORY タイガーズ」</p> <p>●サントリーカップ 第13回全国小学生ラグビー決勝大会 平成29年2月18日19日 会場 味の素スタジアム 富良野支部代表 「富良野扇山小学校 ブラックベアーズ」 旭川支部代表 「当麻小学校 当麻TRC」</p>	<p>&lt;成果&gt; ①9支部からの出場となり、今年も全国大会へ2チームの参加が認められ非常に盛り上がる大会となった。 ②回を重ねるごとに選手のプレーも向上し、フルラグビーとは別の魅力をもったラグビーの良さを存分に発揮している。</p> <p>&lt;課題&gt; ①学習指導要領の例示に採用され、小学校へのアピールを道協会や支部協会との連携で積極的に進め、小学校への指導者講習会の実施を進めていく必要がある。 ②地域よっての参加チームの差があるので、タグ担当者の交流などを考える。</p>
研修会	<p>【研修会】 ●ミニ・ジュニアラグビー指導者研修会 期日 29年1月28(土)29日(日) 会場 札幌市定山溪 倶楽部「錦溪」 北海道バーバリアンズRSC 室内練習場 参加 指導者45名 講師5名</p>	<p>&lt;成果&gt; 久しぶりの屋外での試合だったが、試合を行うごとに、力を出せていた。</p> <p>&lt;課題&gt; ①出場が決まってから、短い期間での調整が難しい。練習場所の確保など。 ②ラグビーに限らずだが、基本プレーができ、ミスの少ないチームが勝利する。</p> <p>&lt;成果&gt; ①全道各地域から、各チームの指導者が集まり、昨年より始めた研修会。選手のためを一番に実施、各チームのレベルアップに繋がっている。 ②医師や、トレーナー、栄養士などにも講師をお願いし、強化だけでなく安全面などにも活かされている。</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
普及育成委員会	<p><b>【強化合宿】</b></p> <p>◆第1次強化合宿 8月27日(土)～28日(日) 於：野幌総合運動公園ラグビー場 参加 選手31名 コーチ14名</p> <p>◆第2次強化合宿 10月1日(土)～2日(日) 於：バーバリアンズ定山溪グラウンド 参加 選手34名 コーチ12名</p> <p>◆第3次強化合宿 10月29日(土)～10月30日(日) 於：野幌総合運動公園ラグビー場 参加 選手22名 コーチ12名</p> <p>◆第4次強化合宿(直前合宿) 12月10日(土)～12月11日(日) 於：札幌学院大学室内練習場 参加 選手22名 コーチ12名</p> <p>◆北海道中学生スクール選抜強化合宿 期日 29年2月4日(土)・5日(日) 場所 札幌市 札幌学院大学室内練習場</p>	<p>北海道中学生スクール選抜指導体制 第1次強化合宿前に、北海道選抜チームの指導体制を関係者に通知した。(下記のとおり)</p> <p>団長 小柴 大地 協会 ヘッドコーチ 畠中 学 函館RS コーチ 長谷川竜介 北海道BB コーチ 小関 祐太 遠軽RS</p> <p><b>&lt;成果&gt;</b> ジュニア協議水準の向上を図るとともに、東日本ジュニアスクール大会参加チームの選抜および強化を目的として3回の強化合宿を実施し、全国ジュニア出場が決まったあとに、直前合宿を実施。</p> <p>①これまでの選抜チーム指導員に加えて、若い世代のコーチ陣を招集し、広く強化方針の共有が実現した。 ②ミニ・ジュニアを中心としたスクール・クラブ・ジュニアチーム選手の最終的な目標となり、参加のモチベーションも年々向上している。</p> <p><b>&lt;課題&gt;</b> ①中学生ジュニア強化は、選手人口の増加への第1歩であり普及と育成が必須である。小学生のミニラグビーの競技人口の拡大・勧誘等に対して、関係者になお一層の取り組みをお願いしたい。 ②ミニ・ジュニアの各チームの指導項目・方法等の共有化を促進するため、道協会HP・フェイスブックなどを利用し各種情報の共有化などの更なる充実が必要。</p> <p><b>&lt;成果&gt;</b> 全道から37名を招集して実施。 今年度も2年生が少なく、経験値や体力などを考慮し1年生を招集。 選抜大会出場選手22名の中に、1年生が7名(女子1名)選出される。</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
普及育成委員会	<p><b>【交流戦】</b></p> <p>● 28年度北海道中学生交流試合 期間 6月～10月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な会場 野幌総合運動公園ラグビー場 立命館中高校グラウンド</li> <li>・参加チーム 小樽ラグビースクール 札幌少年ラグビースクール 旭川少年ラグビースクール 北海道バーバリアンズジュニア 北嶺中学校 立命館慶祥中学校 柏丘中学校 清田中学校</li> <li>・開催内容 開閉会式及び表彰式 札幌支部補助事業</li> <li>・付帯事業 北海道中学生合同練習会 (6月11日-12日) 後援：関東協会、日本協会 主管：札幌支部 招待コーチ： 日本協会 梅月信吾コーチ</li> </ul> <p><b>【東日本スクール大会】</b></p> <p>1stステージ 期日 10月16日 会場 青森市 新青森県総合運動公園 マエダアリーナ球技場 参加 北東北選抜、岩手選抜、 北海道選抜</p> <p>2ndステージ 期日 11月5日・6日 会場 千葉県スポーツセンター 参加 東日本地域の選抜チーム (14地区)</p>	<p><b>&lt;成果&gt;</b></p> <p>道央地区のスクール・クラブ及び中学校チームが参加し、通年にわたって交流試合を実施した。また、全道の全チームを対象に合同練習会を実施し、指導方針・方法の確認、選手の基本スキルの向上ならびに道内対象チームの交流親睦を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①他事業の増加や選手数の減少により合同チームによる試合増によってゲーム実施数が減少している。</li> <li>②中学生のチーム数が少ない北海道においては、数少ない試合機会であり、チーム指導上大きな利点がある。</li> </ul> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①7人制の導入について委員会内部で協議したい。</li> <li>②ミニラグビーの試合数が全体に少ないことから、交流試合を積極的に導入したい。</li> <li>③例年同様に日本協会等の指導者の協力を得て、合同練習会を実施し、基本的な指導方針の浸透を図りたい。</li> </ul> <p><b>&lt;成果&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①1stステージの東北・北海道予選で3チーム中1位通過。2ndステージでは2勝し、プレート戦決勝に進み、準優勝の結果を残した。</li> </ul> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①北海道スクール選抜チームは、全道各チーム指導員の協力や研鑽により、確実に競技力の向上が見られた。</li> <li>②東日本大会では、各チームの実力が均衡し、シードチームとの差が少なくなっている。今後はどうやってゲーム数を増やせるか。</li> </ul>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
普及育成委員会	<b>【全国ジュニア・ラグビーフットボール大会】</b> 期日 12月29日30日31日 会場 大阪府 東大阪市花園ラグビー場 J-GREEN堺 参加 関東6、関西7、九州3	<b>&lt;成果&gt;</b> ①全道での共通指導、研修会等により、着実にレベルアップをしている。 ②5年前の初出場では果たせなかった、全国1勝をあげる。  <b>&lt;課題&gt;</b> ①2回目の出場の今回は、12月に直前合宿を行ったが、東は美幌、南は函館からと、冬の移動にはリスクが大きい。 ②選手は冬休みで休みを取れるが、指導員は年末に長期の休みを取るの厳しく、調整が難しい。
	<b>【ヒーローズカップ全国小学生ラグビー大会】</b> 期日 平成29年2月25日(土) 26日(日) 会場 東大阪市 花園ラグビー場 ≪出場≫北海道バーバリアンズジュニア(高学年)	<b>&lt;成果&gt;</b> ①1日目を1分3敗と3位で終えたが、試合内容は、屋外で練習が出来なかったチームとは思えないほど、どの試合も互角であった。 ②2日目に、選手たちも試合に慣れてきて、1勝をあげることが出来た。  <b>&lt;課題&gt;</b> ①ベンチルールなどの徹底、レフリーの研修なども大会で実施されていることを、道内の大会でも実施できないか。
	<b>【東日本U15選抜大会】</b> 期日 平成29年3月11日(土) 12日(日) 会場 水戸市 ツインフィールド ケーズデンキスタジアム水戸	1年生が多いメンバーの中で、また、冬期間のため、地面での練習が十分でないことを考えると、課題を見つけることが出来るいい大会であった。
育成委員会(中学校担当)	<b>●第7回全国中学校ラグビーフットボール大会 北海道予選会</b>  期日 7月8日(金)・9日(土)・10日(日) 会場 函館市・根崎ラグビー場  参加校 函館ラ・サール中学校(30名) 立命館慶祥中学校(20名) 北嶺中学校(20名) 柏丘中学校(20名)	<b>&lt;成果&gt;</b> ①柏丘中学校が参加して4校のトーナメントで実施することができ、おさまりの良い大会となった。 ②函館市根崎ラグビー場の素晴らしい環境で大会が開催できた。 ③優勝した函館ラ・サール中学は、東北北海道大会で善戦した。  <b>&lt;課題&gt;</b> ①公立の柏丘中学が参加した点は意義が大きい。 ②6月から7月にかけては、各校とも学校行事が多く日程調整が難しい。

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
育成委員会(中学校担当)	<p>●第35回北海道中学校ラグビーフットボール大会</p> <p>期日 9月10日(土)・11日(日)</p> <p>会場 札幌市・月寒ラグビー場</p> <p>参加校  函館ラ・サール中学校(30名)  立命館慶祥中学校(20名)  北嶺中学校(20名)  柏丘中学校(20名)  清田中学校(8名)</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <p>①今大会から清田中学校が参加した。残念ながら12名揃わなかったのでⅡ部大会に参加したが善戦した。</p> <p>②月寒ラグビー場で実施できた点は選手のモチベーションからも大変良かった。</p> <p>③優勝した函館ラ・サール中学は、東北北海道大会で優勝校を追い詰めることができた点は北海道のレベルアップを示している。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>①5校の参加であった。今後も参加校の増加が課題である。</p> <p>②実力差があり、ミスマッチになってしまった試合があった。安全面の配慮を考えたい。</p> <p>③全中の東北北海道予選、東日本の東北北海道予選の間に、本大会が開催され、優勝したチームはスケジュールが過密になる。また、経済的負担も大きい点が課題である。</p>
	<p>●第22回全国ジュニアラグビーフットボール大会 北海道・東北代表決定戦</p> <p>期日 11月16日(土)・27日(日)</p> <p>会場 岩手県・釜石球技場</p> <p>参加チーム  北海道中学校選抜(25名)  秋田県中学校選抜  岩手県中学校選抜</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <p>①3月のU15選抜大会から、半年間チーム作りを行い、強い連帯感を作ることができた。</p> <p>②遠征のノウハウが蓄積されている。</p> <p>③秋田代表に惜敗したが、この3年間ほぼ互角に東北の強豪チームと勝負できている。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>①各校の学校事情で強化に向けた日程の確保が難しい。</p> <p>②選抜チームへの動機づけの維持が難しい場合がある。</p> <p>③選手の経済的負担が大きい。</p>
	<p>&lt;下記未実施・実施後追記予定&gt;</p> <p>●東日本U15選抜大会</p> <p>期日 平成29年3月11日(土)12日(日)</p> <p>会場 水戸市 ツインフィールド ケーズデンキスタジアム水戸</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <p>&lt;課題&gt;</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
高	<p>第3回全国高校7人制ラグビー大会 北海道予選会</p> <p>期日 6月6日(土)～7日(日)</p> <p>会場 北海道バーバリアンズ定山溪グラウンド</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9チームで実施したが、概ね順調に実施できた。合同大会との並行実施は日程的にも次年度このかたちで行くのが望ましい。</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バーバリアンズクラブの全面的な協力(施設、グラウンド)なくしては実施ができないのが現状である。</li> <li>・レフリーの派遣協力が得られた大会であった。次年度も協力を得て実施したい。</li> <li>・支部予選大会が4月に実施される支部もあるため、実施要項は3月に連絡をすべきであった。次年度は3月に各高校へ連絡できるようにする。</li> </ul>
校	<p>平成28年度北海道高等学校合同 チームラグビーフットボール大会</p> <p>期日 6月4日(土)5日(日)</p> <p>会場 札幌市定山溪バーバリアンズ グラウンド</p> <p>参加選手数 92名</p> <p>参加スタッフ及びレフリー 21名</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <p>コベルコカップ2016北海道代表メンバーセレクションを目的として実施している。15人を満たさず合同チームを編成しなくてはならない高校にとっては菅平での全国大会や東西対抗に選出されるチャンスもあることから大きなモチベーションとなっていると思われる。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>運営にあたっては同時開催でセブンズ全道大会も実施しているため大会役員の確保、各支部によって人数バランスがあるため4チーム編成の組合せに苦慮した。個人負担の問題や日程的な調整が出来るのであれば、初日に練習会を実施しFW、BKなど各ポジション専門的なスキルを確認したうえでチーム編成をおこないセレクションゲームができれば、より明確なセレクションが実施できたと感じた。</p>
員	<p>平成28年度北海道体育大会 兼第71回国民体育大会北海道予選会 (少年男子の部)ラグビーフットボール競技</p> <p>期日 平成28年6月10日(金) ～11日(土)</p> <p>会場 帯広市 帯広の森球技場</p> <p>選手数 少年A168人 (前年-25) 少年B133人 (前年-2)</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成16年度から十勝支部で行っている国体道予選も今年で13回目になる。17年度からはU17のトーナメントも実施し、道内高校生の競技力向上と普及活動につながっている。今年は、2日日程に変更して6年目となる。大会運営ではポール設営、記録等に十勝支部協会、クラブ・大学委員会から多くの協力を得ながら、スムーズに競技進行することができた。</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年々ラグビー部員の減少に伴い少年A、Bの8支部代表トーナメントが難しくなり、少年Bは20年度、少年Aは21年度から参加チーム数、支部割りを考慮しながら大会方式を変更してきている。</li> <li>8支部対抗戦3日日程においては選手選考がしっかり</li> </ul>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
高 校 委 員 会	少年A優勝：札幌 準優勝：旭川・富良野 少年B優勝：札幌 準優勝：北見	出来る反面、支部によっては経済的負担が大きいことから辞退する選手がいる現状をふまえ、平成23年度から2日日程に変更した。今年度はU17トライアウトを疲労度軽減の観点から国体予選後、一週間後に札幌市で実施。
	平成28年度TIDユースキャンプ・北海道ブロックU17トライアウト 期日 6月17日(金)～19日(日) 会場 札幌大学・野幌総合運動公園・月寒ラグビー場 参加選手 52名 指導者 岸本泰輔、伊藤充晴、森田一生、中野茂樹、松田祐一、堀 智博、成田正人、小野泰章、鈴木大介、本協会RC野澤武史氏	<b>&lt;成果と課題&gt;</b> 日本協会主催。全国9ブロックで実施されているU17世代の強化育成を目的としたもので、コベルコカップ菅平U17大会のセレクションを兼ねて実施した。日本協会からRC(リソースコーチ)が来道し、S&C測定、基本テクニック、スキル習得を目的としたセッション、セレクションゲーム、各種セミナーなど内容の濃い3日間だったが、選手の取り組みは素晴らしく、有意義な強化の機会となった。
	U17北海道代表候補強化合宿 期日 6月25日(土)26日(日) 会場 札幌大学 指導者 岸本泰輔、伊藤充晴、森田一生	<b>&lt;成果と課題&gt;</b> コベルコカップに向け選抜された22名が2日間にわたり、チーム作り目的に戦術戦略を確認した。今後継続していきたい。
	第43回北海道高校選抜大会 期日 7月22日(金)～27日(水) 会場 野幌運動公園、札幌月寒ラグビー場 参加選手 350名(12チーム)  ・コベルコカップ2016 第12回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会 期日 7月28日(木)～8月1日(月) 会場 長野県菅平サニアパーク 参加選手 U17北海道代表22名 指導者 岸本泰輔、伊藤充晴、森田一生	<b>&lt;成果と課題&gt;</b> 全国との強豪と対戦できる良い機会である。今年度より岩手県盛岡工業高校が加わり、道外招待チームが4チームとなった。 試合の無い中日に交流試合を行い道内各チームの強化につながっている。  (U17)6月のU17トライアウトによって選出された代表22名が出場した。代表メンバー決定後、強化合宿(6/25～26札大)を経て本大会にのぞんだ。初日の予選リーグは関東、四国に力の差を見せつけられ敗戦。最終日はボウルリーグに進み、善戦したものの北信越、東北に敗退。4戦全敗で大会を終えた。次年度、愛媛国体の中心世代であることから、さらなる強化が必要である。



委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
高 校 委 員 会	平成28年度 全道高校体育大会 〔ラグビー〕 期日 9月19日(火)～24日(土) 会場 旭川市 参加 南北海道8チーム 北北海道8チーム	<b>&lt;成果と課題&gt;</b> ・昨年度のような赤字決算をさけるために、広告協賛収入(20万)を増やして実施した。当番や旭川支部の様々な工夫により予算内で大会を実施できた。支出のほとんどは大会役員及びレフリーの旅費滞在費と会議費である。大会運営費が削減されていくことを見通して関係者と協議し、本格的な見直しをすすめる。
	第71回国民体育大会・希望郷いわて国体 期日 10月1日(土)～6日(木) 会場 岩手県八幡平市ラグビー場 参加 北海道代表23名 指導者 岸本泰輔、黒田弘則、 山口昂希、小野泰章、 鈴木大介	9/28～30まで直前合宿を行い岩手に移動。初戦は青森県。大雨で試合時間が大幅に遅れるなど大変なコンディションの中、19-0で勝利。久しぶりの国体勝利となった。続く2回戦(東京都)、5・7位決定戦(長崎県)は善戦むなしく敗戦。最終順位は7位となった。これまでの強化の取り組みに一定の成果を感じるとともに、さらに上位進出を果たしていくためには、強化合宿等のさらなる充実や他県との積極的な交流の必要性を感じた。
	第24回北海道高等学校ラグビーフットボール新人大会兼第18回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会北海道予選会 期日 10月19日(水)・20日(木) 22日(金) 会場 函館市根崎ラグビー場 参加者 160名(引率含む)	<b>&lt;成果と課題&gt;</b> ①函館支部の顧問、専門委員を中心に出場校の顧問、スタッフの協力により大会を運営することができた。 ②レフリーも引率顧問や函館のスタッフ、専門委員で行い旅費や宿泊費の軽減につながった。 ③大会日程は天候、気温も概ね問題はなかったと思う。 ④抽選については事前に行いシード制を導入した。代表者会議は実施しなかったが各チームへの連絡やジャージの確認、ルールの確認、注意事項などを伝えるためにも前日に実施した方がよい。 ⑤次年度、上位2校が選抜大会への出場権が与えられる。今年度8校でのトーナメントを実施したが、例年通り12校での予選となるが、現状の各校部員数を見ても12校での実施は難しいと考える。早急に次年度の実施方法について検討が必要である。 ⑥今年度、予算削減のために函館の各校より試合球を出してもらった。その部分で各専門委員などの交通費、宿泊費の支出を行った。次年度以降は出場校より試合球1球を出してもらうか、参加料の値上げを検討したい。
平成28年度TIDユースキャンプ・北海道ブロックU16トレセン 期日 11月12日(土)～13日(日) 会場 札幌学院大学 参加選手 47名	<b>&lt;成果と課題&gt;</b> 日本協会主催。全国9ブロックで実施されているU16世代の強化育成を目的として行われた。各支部からの推薦選手を招集し、S&C測定、基本テクニック習得のための各種セッション、北海道代表やその先の高校代表、	

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
高 校 委 員 会	<p>指導者 岸本泰輔、黒田弘則、 中野茂樹、関川淳司、 堀 智博、加藤秀和、 成田正人、小野泰章、 鈴木大介</p> <p>第96回全国高校ラグビーフット ボール大会(大阪花園) 北北海道 北海道旭川工業高校出場 南北海道 札幌山の手高校出場 期日 12月27日(火)～1月7日(土)</p>	<p>日本代表に向けた道筋についてセミナーを実施した。 1泊2日の限られた日程の中、選手達は集中した素晴らしい姿勢で参加していた。</p>
	<p>第9回U18合同チーム東西対抗戦 (大阪花園) 期日 1月7日(土)</p>	<p>東軍にSH 小杉山 侑真が出場(芦別高3年 162 55)</p>
	<p>第5回全国高等学校選抜女子セブン ズラグビーフットボール大会 期日 4月4日・5日 会場 熊谷ラグビー場 選手数 選手10名 コーチ2名</p>	<p>&lt;成果と課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月に選手選考会を行い、4月の大会となった。冬期間は仕方がないが、この大会に向けて強化練習会が必要である。</li> <li>・過去は合同チームとしての参加だったが、今大会は初めて北海道代表選手10名で対応した。フルエントリーができなかったが、選手たちは満身創痍ながらも頑張った。今後も可能な限り北海道選手だけで対応していくのが理想である。そのためには女子選手の発掘や普及など選手を増やすことが不可欠である。</li> <li>・冬期間練習ができなかったため、2日前に熊谷に入って強化練習をした。熊谷の地元女子チームアルカス熊谷のコーチ、選手に協力して頂き、非常に実りある効果的な練習ができた。この練習がなければ、大会では成果を出せなかったと思う。北海道で練習ができないため、このような対応を続けていければと思う。</li> <li>・大会本部(日本協会)から旅費の補助が支出され、大変感謝している。ただし、それでも北海道からの遠征になると、個人負担などが多くなるのが現状である。</li> </ul>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
高専委員会	<p>第52回北海道高等専門学校体育大会 ラグビーフットボール競技 兼 第47回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会北海道地区予選 平成28年10月8日(函館)</p> <p>第47回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 平成29年1月4日～9日(神戸)</p>	<p>一部を除いて全国的に高専ラグビー部の部員数減が問題となり地区大会出場が危ぶまれる高専が目立ってきた。各地区での高専間交流など工夫を凝らしているが、北海道でも何かできないか考える必要がある。</p> <p>全国大会ベスト4のチームとそれ以外のチームとのレベル差が顕著であり、強化の面からも工夫が必要である。</p> <p>函館高専 対 旭川高専 105 0</p> <p>1回戦 函館高専 対 東京都立産業技術高専 45 0</p> <p>2回戦 函館高専 対 奈良高専 0 53</p>
大学委員会	<p>平成28年度学生強化講習会</p> <p>開催日 平成28年5月7日・8日</p> <p>平成28年度春期大学交流大会</p> <p>開催日 平成28年5月3日～6月26日</p>	<p>会場：定山溪ラグビーグラウンド</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>(1)前年に続き、札幌市のラグビーアカデミー事業の一環として定山溪の北海道バーバリアンズグラウンドを借りて実施した。ラグビーアカデミーの講師2名から指導を受けた、参加者は7大学30名であった、全体を通したテーマは、「コンタクト・ブレイクダウン」であった。</p> <p>(2)1日目は、ラグビーの動きを取り入れたウォーミングアップや基本的なコンタクト練習の後、ミニゲームを行った。</p> <p>(3)2日目は前日の復習・確認の後、ディフェンスシステムやアタックオプションなどについて理論的確認と動きの確認を行った。最後にタッチフットで全体的な講習内容の確認を行った。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>(1)例年のことではあるが、より多くの参加者を得ること、特に遠方の大学からの参加を促すことは課題である。1日目と2日目の受講者の一部に変更があり、指導現場として混乱があったように思われた。適切な講習のテーマ設定をすることが望まれた。</p> <p>会場 野幌ラグビー場他</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
大 学 委 員 会		<p>&lt;成果&gt;  (1)各校のBチームの試合なども含め、計19試合を各地で開催した。</p> <p>&lt;課題&gt;  (1)札幌圏以外のチームの参加をもっと促す必要がある。Bチーム同士のリーグ戦を開催することも検討すべきである。</p> <p>会場：月寒ラグビー場</p> <p>&lt;成果&gt;  (1)1部は大学3チームと社会人を含む選抜チーム1チームのリーグ戦で実施し、北海道大学Aが優勝、10チームが参加した2部は道都大学Bが優勝、コンソレーションは旭川医科大学が優勝した。北海道大学は2017年4月に秩父宮ラグビー場で開催される東日本大学セブンズ大会に北海道代表として出場する。  (2)毎年、この大会が月寒ラグビー場で開かれることで、選手の参加意欲、モチベーションは高まっている。  (3)参加校のうち、北海道大学水産学部は人数不足のため15人制の大会には出場しなかった。今後、セブンズ大会に照準を合わせて活動するチームがさらに増えるかもしれない。  (4)大会の中間に、恒例となった女子マネージャを対象としたタグラグビーの講習会と試合を実施した。  (5)女子セブンズの試合（北海道選抜セレクションマッチ）をプログラムに入れ、一部の女子学生選手も試合に参加した。  (6)毎回参加してくれるレフリーが多く、レフリー間の交流も深まっている。インゴールジャッジは各校の学生が務めた。</p> <p>&lt;課題&gt;  (1)全国大会へ出場できる1部のレベルアップが必要。  (2)女子タグラグビーの定着と、一般観客に足を運んでもらえるようなさらなる工夫が必要である。  (3)参加チーム数が毎年変わるため、トーナメントやリーグ戦の実施形態に工夫が必要となっている。  (4)北海道のセブンズ強化を目的として北海道選抜チームに特別参加してもらった。強化に繋がるようなら来年も検討したい。</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
大 学 委 員 会	<p>第46回北海道地区大学選手権大会 兼 第24回全国大学選手権大会予選 兼 第67回全国地区対抗大学大会 北海道予選会</p> <p>開催日 平成28年9月11日～10月16日</p> <p>その他</p>	<p>会場 各地区のグラウンド、帯広の森ラグビー場、小樽望洋台グラウンド、野幌ラグビー場、月寒ラグビー場</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>(1) A1リーグ4校、A2リーグ4校、Bトーナメント10校の計18校で行っている。Aはリーグ戦を行い、A1とA2の上位2校の6チームによる決勝トーナメントで北海道の代表チームを決定した。A2リーグの下位2チームとBトーナメントの上位2チームは入替戦を行った。</p> <p>(2) ただA2の1チームが人数不足で棄権したため、変則リーグ戦となってしまった。またBトーナメントでも1校が試合をできなかった。</p> <p>(3) Aは3人レフリー体制、メディカルと水係がビブスを着用することが定着している。Bもできる限り3人レフリー体制で実施した。地方開催の試合には大学委員が責任者として立ち会った。</p> <p>(4) 集中開催は札幌の他、網走と帯広と小樽で行った。いずれも支部の方々の協力を得てすべていい環境でゲームが実施できた。</p> <p>(5) 今年も最終節で学連選抜チームを構成してエキシビジョンを実施した。</p> <p>(6) 15人に満たないチームの出場を促すために15人未満の部を作った。1チームが参加し、Bトーナメントを棄権したチームとで試合を行った。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>(1) Bでは15人以下での試合を余儀なくされるケースがあった。安全対策と、部員数が少ないチームの危険防止、モチベーションを下げない工夫が必要である。</p> <p>(2) 公式戦にもかかわらずストックキングが統一されていないチームがある。</p> <p>(1) 北海道学生セブンズ選抜チームの編成(ピリカモシリセブンズ大会への参加) 平成28年6月25日(土)～26日(日) 定山溪ラグビーグラウンド</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>5大学から13名の選手で北海道学生選抜チームを編成し、大会に出場した2日間で計6試合を行い、2勝4敗でシールド優勝となった。試合を重ねる毎にチームとしての組織力が向上を感じた。高いレベルでの試合経験をす</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
大学委員会		<p>ることで、北海道の大学ラグビー全体にも影響することが期待された。</p> <p>&lt;課題&gt; 継続的な大会参加の在り方について検討する必要がある。</p> <p>(2) 大学委員会は、2016年3月26日、同8月28日、2017年1月28日に、学連委員会と合同で開催した。</p>
社 会 人 ・ ク ラ ブ 委 員 会	<p>第42回北海道クラブラグビーフットボール選手権大会兼第26回東日本クラブ選手権大会北海道予選</p> <p>【北海道トップトーナメント】 平成28年5月29日～9月11日</p> <p>【北海道チャレンジリーグ】 平成28年8月28日～10月2日</p> <p>【入替戦】 平成28年10月16日</p> <p>※得点結果等は別掲</p>	<p>【成果等】 前年度に引き続き北海道トップトーナメントと北海道チャレンジリーグの変則トーナメント方式及びリーグ戦方式で実施した。計9チームがエントリーした。前年度から1チームの増である。</p> <p>道トップトーナメントは5チームで争われ、近年、他チームとの実力差が顕著となっている北海道バーバリアンズが決勝戦からエントリーすることとした、いわゆる「スーパーシード方式」により実施し、格段の実力差を見せつけ北海道バーバリアンズAが優勝し、準優勝は近年の若手有望選手の加入で力を挙げてきた OKHOTSK BLUE R.F.C、3位はとちかチェス、4位は上磯クラブ、5位がサッテツクラブとなった。</p> <p>※優勝の北海道バーバリアンズは、東日本クラブ選手権大会北海道ブロック代表として本大会に出場し、11月20日の決勝戦で神奈川タマリバクラブを34対19で下し、3年連続東日本クラブチームの頂点に立った。</p> <p>準優勝の OKHOTSK BLUE R.F.C は、1回戦を圧勝し、準決勝も相手チームをノートライに抑える堅守ぶりを発揮し、躍動感あふれる攻撃力を見せていた。</p> <p>※OKHOTSK BLUE R.F.C は、北海道ブロック2位として全国クラブ選手権の予選となる東日本4ブロックの2位チームによる予選に出場するも、北関東甲信越ブロック2位の学生チーム、RKU ラグビー龍ヶ崎・バーシティに84対12で敗戦となり全国大会への出場はかなわなかった。</p> <p>道チャレンジリーグは、若手とベテランの力を融合させた北海道バーバリアンズBが3戦全勝で優勝し、2位はカレッジハウス、3位FAクラブ、4位札幌クラブとなった。</p> <p>入替戦では、トーナメント4位の上磯ラグラーがカレッジハウスを退け、チャレンジリーグ残留を決めた。</p> <p>※トーナメント5位のサッテツクラブとチャレンジリーグ優勝の北海道バーバリアンズBとの試合はなし。</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
社会人クラブ委員会	<p>第13回東日本トップクラブリーグ 2016 Div.1(北海道開催分)</p> <p>① 平成28年9月11日 北海道バーバリアンズ 対 神奈川タマリバクラブ (○60-38)</p> <p>② 平成28年9月18日(定山溪) 北海道バーバリアンズ 対 タイセーハウジーレッズ (○95-12)</p>	<p><b>【課題等】</b> 大会には、カレッジハウスが新しくエントリーし参加チーム数は昨年度から1チーム増えている。 1部のクラブを除き、先週層が薄いのが明らかに見て取れ、特にフロントローの選手の不足に悩みを感じている実態がある。また、スタッフの確保にも苦勞している状況であり、特に遠征になる場合には、各クラブのチーム編成に格段の苦勞を伴っていた。 トップトーナメントにおいては、北海道バーバリアンズAをいきなり決勝にエントリーさせる、いわゆるスーパーシードで方式により実施しているが、決勝では圧倒的な力の差を見せつけての優勝となり、ややミスマッチの感が否めない状況である。今のところ同チームに太刀打ちできる道内チームは見当たらない。 北海道バーバリアンズに続いて道外のチームと互角に対峙できるクラブの登場が待たれるところである。 2015W杯効果については、1年を経てやや落ち着いて印象がある。この効果ではスクール関係の選手増にかなりの影響があったものの、クラブシーンにおいてはほぼ効果が見られなかったと感じている。 レフリーの配置については、一定の時期に高校、大学、クラブなどの試合が集中し、また、当委員会としても実効性のある対策が講じられないまま、各支部及びレフリー委員会にご協力をいただき何とか実施している状況である。 レフリーの育成は当委員会においても課題と捉えているものの、クラブ関係者から新たにレフリーを目指そうとする有望な人材の発掘は進んでいない状況である。 他の委員会との状況共有や連携、または新たな予算措置等について考えて行きたい。</p> <p><b>【成果等】</b> 東日本クラブ選手権とは切り離し、各クラブの自主運営によって実施している大会。今年度はDiv.1の2試合を定山溪に迎え実施した。 試合は、いずれも北海道バーバリアンズが勝ち、その後の道外で行われた残り3試合戦い、4勝1敗で4回目の優勝を飾った。 運営面では、同クラブのメンバーが準備を重ね、円滑な運営ができた。ただ、関東協会からの情報が主管協会の当委員会になかなか届かない状況もあり、参加クラブの自主運営方式と地方協会の競技実施主管の役割が不明確に感じる場面もあった。</p>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
社会人・クラブ委員会		<p>【課題等】</p> <p>運営にあたっては、ホームチームが主体となって円滑に進み、特段の混乱なく終えることができた。</p> <p>なお、本大会へのレフリー配置に関し、関東協会との調整にやや時間を要し、レフリー委員会に負担をかけたことを反省し、次年度の円滑な大会実施の糧としたい。</p>
メ デ ィ カ ル 委 員 会	<p>1) 平成28年度よりセーフティアシスタント委員よりメディカル委員会に名称を変更した。</p> <p>2) 安全推進講習会開催</p> <p>3) セーフティアシスタント養成・更新講習 全道大会前の監督主将会議にて認定講習を行う。</p> <p>4) 大会への医師派遣 道協会主催の有料試合、各種大会における医師派遣。</p>	<p>1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●メディカル委員会への名称変更、委員長交代を行った。</li> <li>●各支部のメディカル委員を見直し、業務、連携の強化を図った。</li> </ul> <p>2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●4月に各支部総会において安全対策講習会を開催した。内容は平成25年度より継続して行われている「脳震盪」に対する安全対策とした。</li> <li>●今後は「年代別の安全対策」特にユース以下の安全対策を行ってゆく予定である。</li> </ul> <p>3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●セーフティアシスタント（メディカルサポーター）養成・更新講習会</li> <li>●7月1日の北海道選手権大会主将監督会議の後に開催した。</li> <li>●講習内容は「脳震盪に対す安全管理」とした。</li> <li>●今後も内容について安全対策委員化と協議し決定する。</li> </ul> <p>4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●トップリーグ有料試合、道協会主催有料試合（大学招待試合）、関東大学対抗戦試合にマッチドクター、医療チームを派遣した。</li> <li>●北海道選手権大会で各会場（野幌、定山溪、千歳、苫小牧）に2名の医師を常駐で派遣した。</li> <li>●高校大会への医師派遣の強化 高体連全道大会（旭川）、新人戦（函館）、高校選抜大会（野幌）への医師派遣を行った。</li> <li>●各種大会への医師派遣の拡張</li> <li>●女子、セブンス大会への派遣</li> <li>●セブンスピリカモシリ大会（定山溪）</li> <li>●北海道ラグビーフェスティバル（月寒）</li> <li>●全道女子セブンス大会（月寒）</li> <li>●女子セブンストーナメント（定山溪）</li> <li>●東日本トップクラブリーグ</li> <li>●今後、ジュニア大会への医師派遣の充足を目指す。</li> <li>●大学委員会開催試合の医師派遣体制の検討を要する。</li> </ul>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
メ デ ィ カ ル 委 員 会	<p>5) メディカル委員会の機能強化 医師派遣の管理</p> <p>6) 2019ワールドカップに向けて</p>	<p>5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各支部間の医師連携を強化し、大会医師の派遣をメディカル委員会が管理することとした。</li> <li>●各支部での医師派遣状況を管理し、関東協会への医師責任賠償保険への加入登録を行った。</li> <li>●派遣にかかわる交通費など支給に関して</li> <li>●協会所属の医師だけではなく、ラグビー関連以外の医師にも協力を要請している。</li> <li>●医師派遣の交通費、謝礼金が不明確であった。</li> <li>●高校委員会と、謝礼金を全道大会10,000円、支部大会5,000円とする協議を行った。</li> <li>●医療機材の整備</li> <li>●ドクターバックは10年程前に数個を購入したが、管理所在が不明確で散財している。</li> <li>●バックボードやネックカラーなど必須の備品がなく、全国レベルの大会においては不備を指摘されている。</li> <li>●本年度より順次整備が急務である。</li> </ul> <p>6)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●トップリーグ試合、ワールドカップ大会におけるメディカル資格(ICIR Basic Course Level2)取得が要求されている。</li> <li>●北海道では3名の医師が資格取得済</li> <li>●ワールドカップ札幌開催に向け資格取得者の増員を要する。</li> </ul>
広 報 委 員 会	<p>&lt;活動報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. メディア対応</li> <li>2. 新規メディアの開拓</li> <li>3. ホームページによる情報提供</li> </ol> <p>&lt;今後のRWC2019に向けた広報活動&gt;</p>	<p>&lt;活動報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. メディア対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアとの健全・良好・緊密な関係の構築</li> <li>・メディア露出につながるような情報の工夫とタイムリーな情報発信</li> <li>・各種大会情報の早期発信と取材依頼</li> <li>・各種大会での適切な取材環境の確保と提供</li> <li>・定期的な訪問、意見交換及び懇談</li> </ul> </li> <li>2. 新規メディアの開拓 <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ・雑誌・地方メディアへの情報提供</li> <li>・メディアの報道局以外の事業局、営業局などや広告代理店などとのイベント活動</li> <li>・スポーツメディアだけでなく、情報番組、バラエティーなどでのラグビー露出拡大</li> </ul> </li> </ol>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
広報委員会		<p><b>3. ホームページによる情報提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報委員会体制の強化によるニュースソースの発掘及び情報召集とタイムリーなニュースリリースの作成・配信</li> <li>・ ホームページのリニューアルによる情報基盤の整備</li> <li>・ 各委員会管轄試合の委員会との連携による広報的確な対応</li> </ul> <p><b>&lt;今後のRWC2019に向けた広報活動&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ RWC2019のチケッティング・マーケティングに寄与する広報活動を行う</li> <li>・ RWC2019組織委員会、日本協会、北海道、札幌市及び公認キャンプ地応募自治体との連携を強化し一体となった機運醸成を図る</li> <li>・ スポーツメディアだけでなく、情報番組、バラエティー、地方メディア、ミニコミ誌への記事掲載の促進とアンバサダー、タレントなどを使った認知拡大を図る</li> </ul>
グローバルデンオーブルズ委員会	<p>* 6月18日(土) 第1回 委員会開催</p> <p>* 6月19日(日) 春の招待試合 (兼第5回関東大学春季大会) 「東海大学VS明治大学」戦、競技役員で協力。</p> <p>* 9月4日(日) ジャパントップリーグ 「クボタスピアーズ VS トヨタ自動車ヴェルブリッツ」戦、競技役員で協力。</p> <p>* 9月25日(日) 秋季大学公式戦 (関東大学対抗戦Aグループ) 「明治大学 VS 青山学院大学」戦、競技役員で協力</p> <p>* 3月9日(木) 第2回 委員会開催</p>	<p><b>&lt;成果&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 招待試合並びにトップリーグ、関東大学対抗戦競技役員として大会運営に参加</li> <li>* 昨年に引き続き名簿の整理</li> </ul> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 会員の高齢化</li> <li>* 会員の地域の偏り</li> <li>* 2019年のワールドカップ開催に向けラグビーファンを増やすため、どのような取り組みが出来るか検討する</li> </ul>

委員会名	事業名及び実施日	成果及び課題
女子委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道女子ラグビーセレクション 平成28年5月22日</li> <li>・招待試合前座女子ラグビー 交流会並びに国体選考会 平成28年6月19日</li> <li>・第一回北海道女子セブンズラグビー フットボール大会 平成28年7月9日</li> <li>・北海道女子ラグビー最終セレクション 平成28年7月24日</li> </ul>	<p>&lt;成果&gt; 社会人チームの選手がフィジカル・スピード・ゲームの組み立てにおいて、プレーを牽引するような形が出来ていた。</p> <p>高校生選手の中にも、ランニングスピード、キックの精度など練習を重ねていけばレベルが高くなる選手がいた。</p> <p>&lt;課題&gt; ラグビーのルールやプレーの理解が不十分である。</p> <p>選手の人数に加えチーム数を増やさなければ、大会等は出来ない。</p> <p>遠距離の選手、特に高校生が試合・合同練習に参加するにあたり、交通費、宿泊費を負担してもらえれば参加人数が増えるのではないかと。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第71回国民体育大会 平成28年10月5日～7日 岩手県釜石市球技場</li> <li>・岩手国体女子セブンズ 10/6 予選プール vs 秋田県 24-25 vs 新潟県 29-17 vs 島根県 0-40</li> <li>10/7 決勝トーナメント vs 福岡県 44-7 1回戦 vs 愛媛県 17-14 5位～7位予備 vs 三重県 34-7 5、6位決定戦</li> </ul>	<p>&lt;成果&gt; 予選プール 2勝1敗 2位で決勝へ 6位入賞を果たす。</p> <p>&lt;課題&gt; 高いレベルでのゲーム経験を増やし、ミスをなくし、スキルの精度を上げる必要がある。 また、高校生などの育成が必要である。</p>

## 第7 1回国民体育大会 北海道選手団名簿

### 少年男子の部

No.	氏 名	学 校 名	No.	氏 名	学 校 名
1	水 越 達 也	札幌山の手高等学校	13	三 木 葉 月	北海道遠軽高等学校
2	大 沼 光 世	札幌山の手高等学校	14	井 上 翼	札幌山の手高等学校
3	四ツ屋 勇 樹	北海道中標津高等学校	15	鈴 木 匠	札幌山の手高等学校
4	本 間 陸 人	札幌山の手高等学校	16	岩 渕 優 斗	北海道小樽桜陽高等学校
5	三 上 玲 音	札幌山の手高等学校	17	塗 師 隆 平	北海道遠軽高等学校
6	安 川 諒	北海道小樽桜陽高等学校	18	シングル 寛 造	札幌山の手高等学校
7	繁 松 哲 大	札幌山の手高等学校	19	清 水 幸 輝	北海道小樽桜陽高等学校
8	ノ ア トビオ	札幌山の手高等学校	20	天 野 拓 斗	北海道旭川工業高等学校
9	佐々木 颯 人	札幌山の手高等学校	21	古 川 大 輔	北海道羽幌高等学校
10	明 道 風 輝	札幌山の手高等学校	22	木 村 隆 雅	立命館慶祥高等学校
11	ニコラス ホフア	札幌山の手高等学校	23	戸 村 恭 平	北海道羽幌高等学校
12	秋 山 大 輔	札幌山の手高等学校			

### スタッフ

団 長	小 野 泰 章	北海道野幌高等学校	コーチ	黒 田 弘 則	札幌山の手高等学校
監 督	岸 本 泰 輔	北海道小樽桜陽高等学校	コーチ兼 メディカル	山 口 昂 希	北海道中標津高等学校

### 成年男子の部

No.	氏 名	所 属 先	No.	氏 名	学 校 名
1	滝 内 良 太	(株)ファーマホールディング	6	君 嶋 祐 太	(株)日本レーベン
2	櫻 場 弥	(株)日本レーベン	7	平 川 哲 也	(株)日本レーベン
3	笹 田 幸 介	(株)メディカルシステムネットワーク	8	奥 田 浩 也	(株)日本レーベン
4	七 戸 勇 気	(株)日本レーベン	9	小 山 雄 也	芦 別 市 役 所
5	糸 山 拓 巳	(株)日本レーベン	10	佐 藤 駿	自 営 業

### スタッフ

監 督	鈴 木 貴 博	(株)日本レーベン	役 員	津 軽 敦 志	札幌駅総合開発(株)
コ ー チ	馬 渕 勝	(株)日本レーベン			

### 女子の部

No.	氏 名	所 属 先	No.	氏 名	学 校 名
1	川 島 光 幾	大 麻 高 校	7	石 崎 未 祈	札幌厚別高校
2	山 あずさ	(株)ファーマホールディング	8	畠 山 奎	帯 広 柏 葉 高 校
3	小 笹 知 美	(株)メディカルシステムネットワーク	9	ヒューズ シェアリイ	な の は な 薬 局
4	渡 邊 光 咲	(株)ブライアンブルー	10	田 中 怜 恵 子	(株)メディカルシステムネットワーク
5	山 口 視 哉 子	札幌山の手高校	11	仲 澤 亜 紀 子	てほぐし・インソール癒家
6	岡 村 由 惟	(株)メディカルシステムネットワーク			

### スタッフ

監 督	中 澤 孝 弘	大 麻 高 校	役 員	津 軽 敦 志	札幌駅総合開発(株)
コ ー チ	仲 澤 一 也	円 山 整 形 外 科			

## U15スクール選抜

No.	氏 名	所属チーム	No.	氏 名	所属チーム
1	奥谷 悠司	函館ラグビースクール	16	佐々木 浩祐	美幌ラグビー少年団
2	狩野 智礼	函館ラグビースクール	17	高橋 賢伍	美幌ラグビー少年団
3	国兼 颯太	函館ラグビースクール	18	高 演 嶺	スピリッツオブオホーツクジュニア
4	長野 倫大	函館ラグビースクール	19	木村 響	スピリッツオブオホーツクジュニア
5	竹内 賢人	函館ラグビースクール	20	Claro Brandon	スピリッツオブオホーツクジュニア
6	如渾 海流	札幌少年ラグビースクール	21	木下 援	遠軽ラグビースクール
7	榎本 凜太郎	北海道バーバリアンズジュニア	22	清水 僚喜	遠軽ラグビースクール
8	原田 季弥	北海道バーバリアンズジュニア	23	長谷川 龍二	函館ラグビースクール
9	長谷川 凌介	北海道バーバリアンズジュニア	24	木津谷 勇輝	函館ラグビースクール
10	竹本 龍之介	北海道バーバリアンズジュニア	25	坂井 裕生	函館ラグビースクール
11	西尾 陽太	北海道バーバリアンズジュニア	26	荒木 永遠	札幌少年ラグビースクール
12	表原 翼	北海道バーバリアンズジュニア	27	内田 遼	北海道バーバリアンズジュニア
13	小関 慶樹	北海道バーバリアンズジュニア	28	坂本 雄飛	旭川少年ラグビースクール
14	林 海斗	旭川少年ラグビースクール	29	角田 琉伽	帯広少年ラグビースクール
15	廣瀬 太成	美幌ラグビー少年団	30	五十嵐 遼真	帯広少年ラグビースクール

### スタッフ

帯同役員	星 敏 幸	普及育成委員会委員長	コーチ	長谷川 龍 介	北海道バーバリアンズジュニア
団 長	小 柴 大 地	普及育成委員会副委員長	コーチ	古 関 祐 太	遠軽ラグビースクール
ヘッド コーチ	畠 中 学	函館ラグビースクール			

## 平成28年度大学ベストフィフティーン

No.	氏 名	学 校 名	No.	氏 名	学 校 名
1	成田 希	札幌大学3年	9	野村 大地	北海道大学4年
2	木内 智之	北海道大学4年	10	伊藤 智将	北海道大学2年
3	中川 泰輔	札幌大学4年	11	鯉渕 慎太郎	札幌大学2年
4	高橋 竜騰	札幌大学3年	12	岩田 華依	北海道大学1年
5	佐藤 勇太	道都大学2年	13	小泉 秀平	道都大学4年
6	窪野 佑	北海道大学3年	14	月野 星司	北海道大学3年
7	眞木 亮輔	北海道大学2年	15	櫛引 光	札幌大学3年
8	佐藤 弘樹	札幌大学3年			

### Ⅲ 試合並びに大会結果

#### A 北海道協会主管による大会

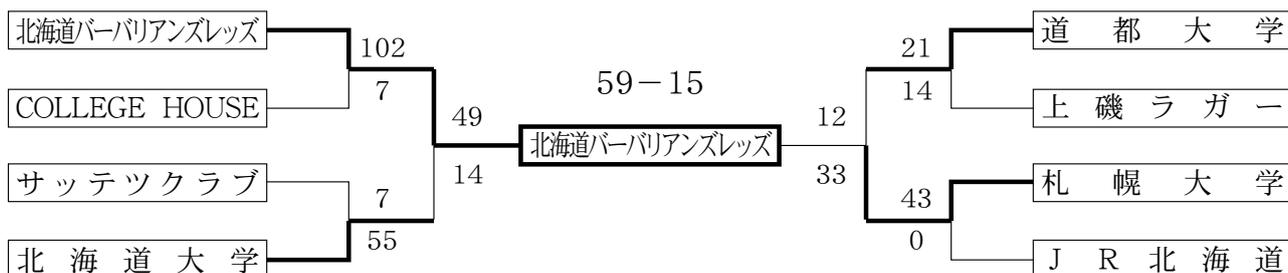
○第46回北海道ラグビーフットボール選手権大会試合結果報告

2016年(平成28年)7月2日、3日、7月10日

野幌総合運動公園・千歳青葉公園・苫小牧緑ヶ丘公園ラグビー場

定山溪バーバリアンズグラウンド

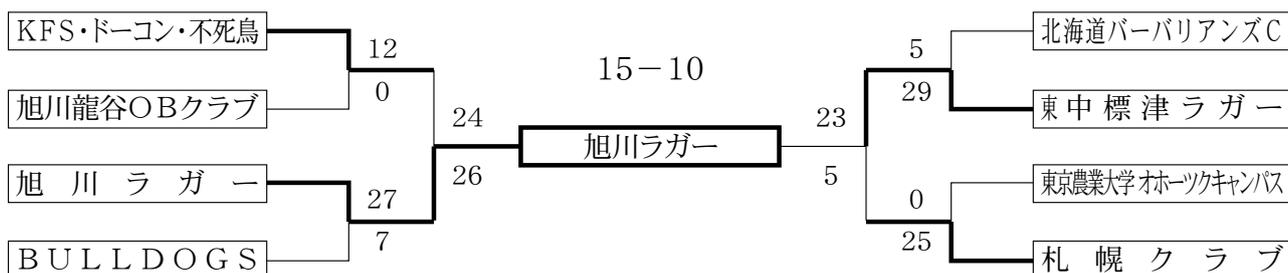
#### Aブロック 優勝 北海道バーバリアンズレッズ



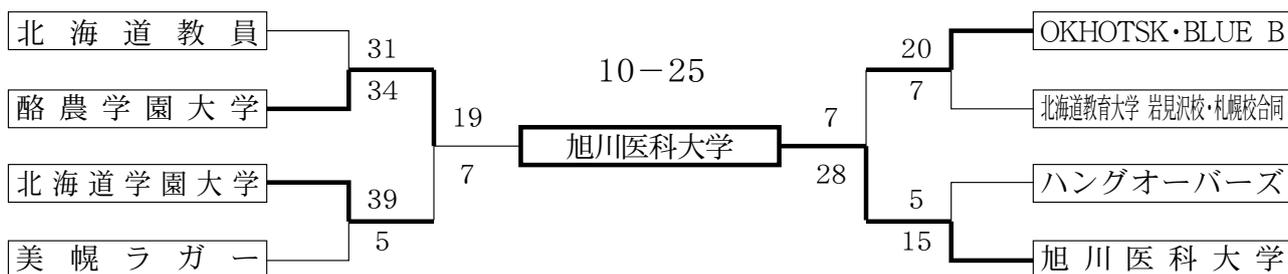
#### Bブロック 優勝 北海道バーバリアンズブラックス



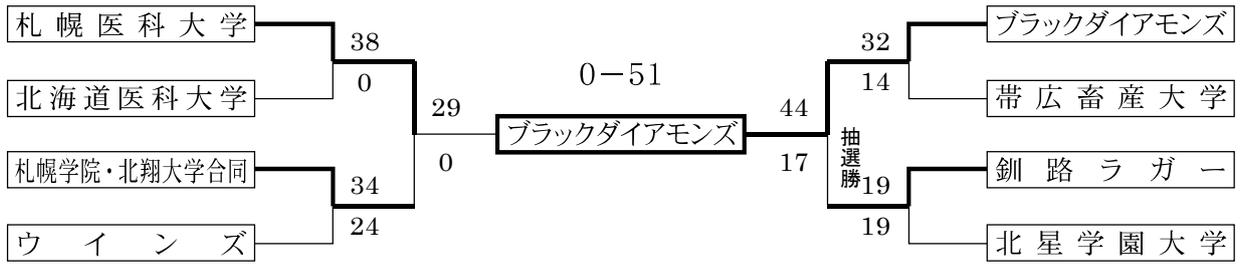
#### Cブロック 優勝 旭川ラガー



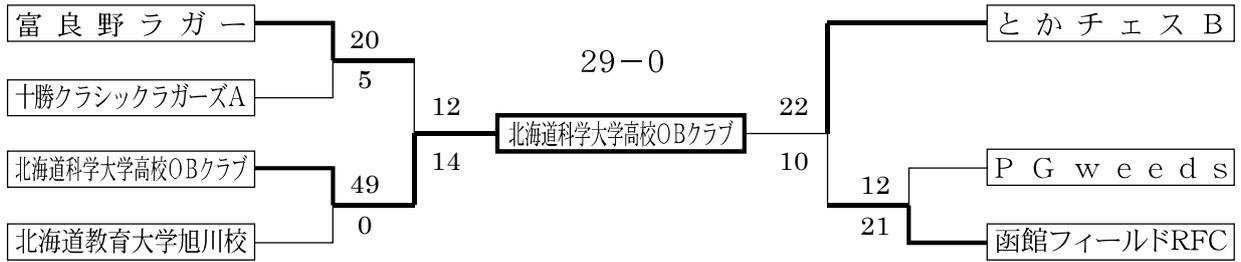
#### Dブロック 優勝 旭川医科大学



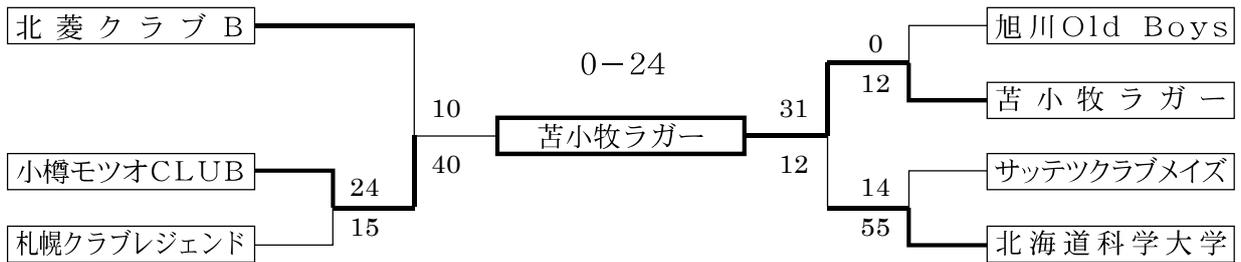
Eブロック 優勝 ブラックダイヤモンドズ



Fブロック 優勝 北海道科学大学高校OBクラブ



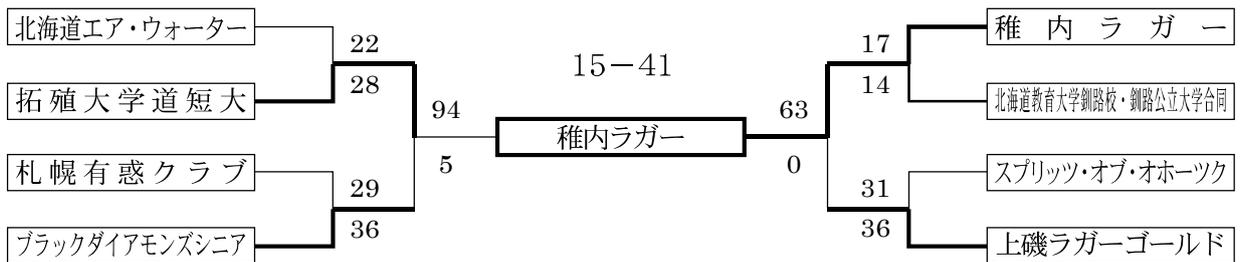
Gブロック 優勝 苫小牧ラガー



Hブロック 優勝 小樽闘仁会



Iブロック 優勝 稚内ラガー



○2016年度春期大学交流大会

- (1) 2016年5月3日 (火・祝) 教育大旭川校G  
拓殖短大 12-0 教育大岩見沢 (20分)  
教育大旭川 14-19 教育大岩見沢 (20分)  
拓殖短大 0-19 旭川医大 (20分)  
教育大岩見沢 5-19 旭川医大 (20分)  
拓殖短大 25-0 教育大旭川 (20分)
- (2) 2016年5月4日 (火・祝) 教育大旭川校G  
旭川医大 7-0 教育大釧教 (20分)  
教育大釧教 5-14 教育大旭川 (20分)  
教育大旭川 7-10 北見工大 (20分)  
旭川医大 17-0 北見工大 (20分)  
教育大釧教 10-10 北見工大 (20分)
- (3) 2016年5月15日 (日) 千歳青葉G  
道都大学 43-0 札学・北翔 (30分)  
道都大学 56-17 札学・北翔 (30分)  
道都大学 24-0 札学・北翔 (30分)
- (4) 2016年5月22日 (日) 千歳青葉G  
北海道大学 21-26 道都大学 (40分)  
北海道大学 7-24 道都大学 (40分)  
北海道大学 0-29 道都大学 (40分)
- (5) 2016年5月29日 (日) 千歳青葉G  
札学・北翔 21-26 札幌大学 (40分×2)
- (6) 2016年6月12日 (日) 千歳青葉G  
札幌大学 37-19 道都大学 (40分×2)
- (7) 2016年6月26日 (日) 千歳青葉G  
札幌大学 22-22 北海道大学 (40分×2)

○2016年度大学セブンズ大会

2016年4月10日(日) 秩父宮ラグビー場

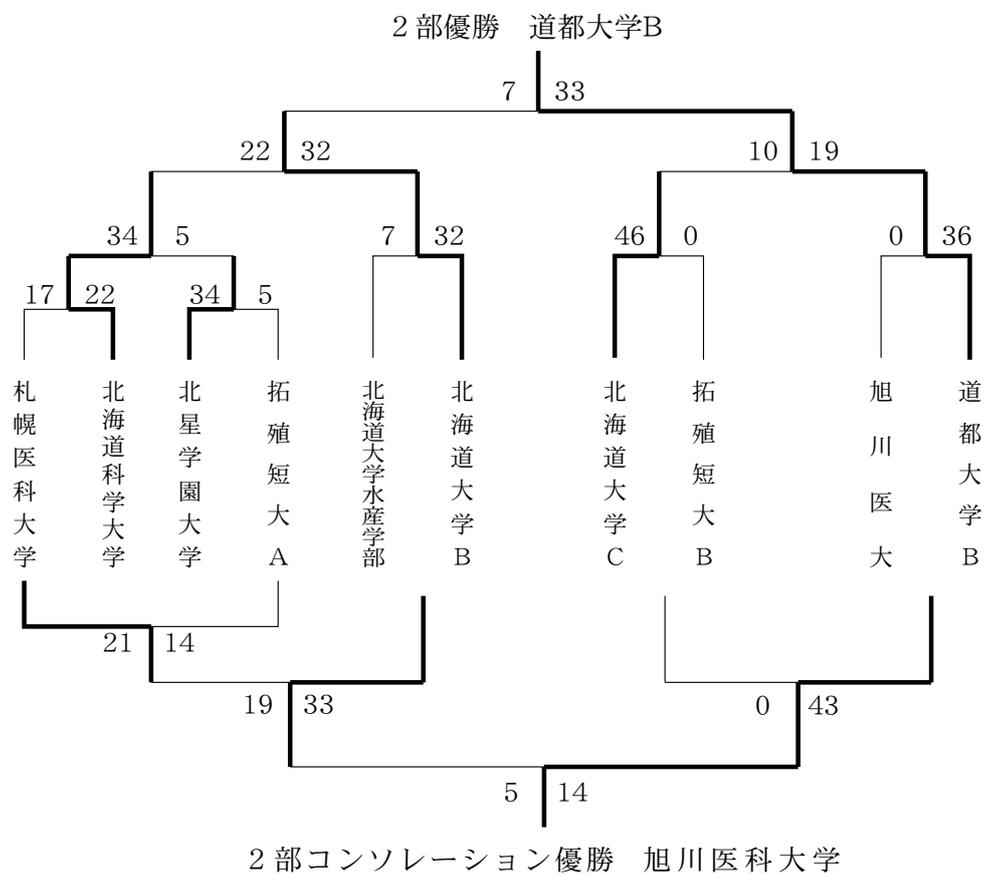
2016年度大学セブンズ1部

チーム名	北海道大学A	札幌大学A	道都大学A	北海道選抜
北海道大学A		○24-15	○24-7	●5-38
札幌大学A	●15-24		●12-31	○15-10
道都大学A	●7-24	○31-12		●0-15
北海道選抜 (特別参加)	○38-5	●10-15	○15-0	

1部優勝決定戦

北海道大学A 36-7 道都大学A

2016年度大学セブンズ2部



○2016年度大学インカレ大会

2016年9月11日(日)～10月16日(日)

他

2016年度インカレA1リーグ

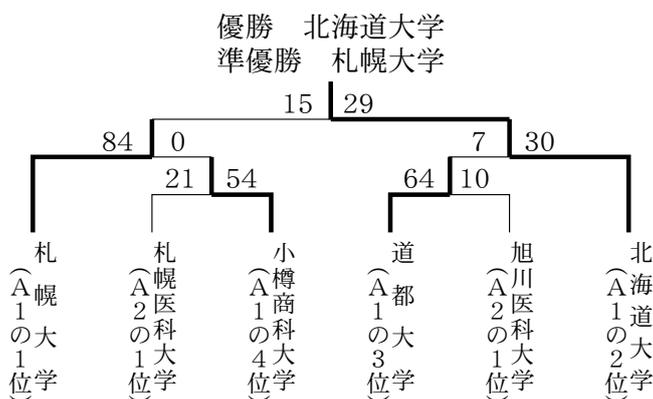
チーム名	北海道大学	道都大学	札幌大学	小樽商科大学	勝	負	順位
北海道大学		○29-14	●12-32	○76-0	2	1	2位
道都大学	●14-29		●14-51	○50-7	1	2	3位
札幌大学	○32-12	○51-14		○87-7	3	0	1位
小樽商科大学	●0-76	●7-50	●7-87		0	3	4位

※1-3位は当該チーム間の得失点差による

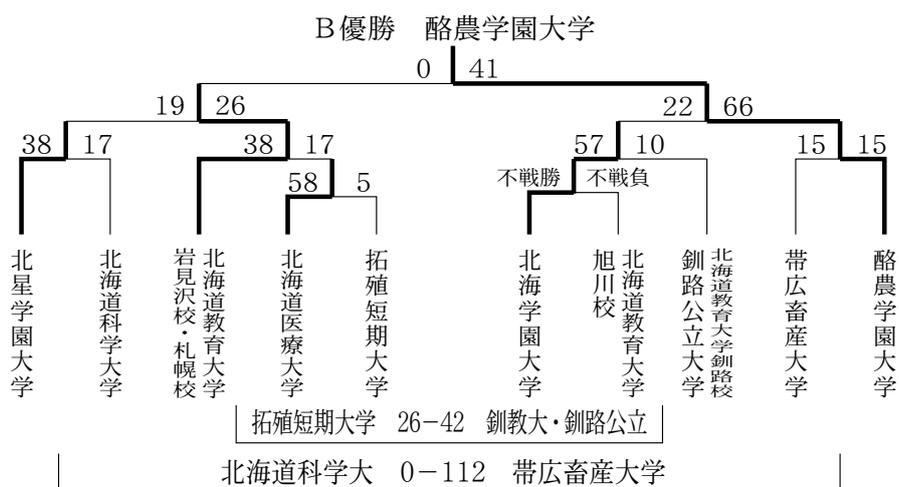
2016年度インカレA2リーグ

チーム名	札学・北翔	旭川医科大学	札幌医科大学	東京農業大学オホーツクキャンパス	勝	負	順位
札幌学院大学・北翔大学合同		不戦勝	不戦勝	不戦敗			
旭川医科大学	不戦敗		●12-22	○56-0	1	1	2位
札幌医科大学	不戦勝	○22-12		○51-0	2	0	1位
東京農業大学オホーツクキャンパス	不戦勝	●0-56	●0-51		0	2	3位

2016年度インカレ決勝トーナメント



2016年度インカレBトーナメント



15人未満試合(12人制) 北海道教育大学旭川校 126-0 東海大学札幌

A2, B入替戦

※B1位の酪農学園大学はA2に昇格。札幌学院大学・北翔大学合同はBに降格。

東京農業大学オホーツクキャンパス(A2の3位) 34-26 北海道教育大学岩見沢校・札幌校合同(Bの2位)

※東京農業大学オホーツクキャンパスはA2に残留。

エキシビジョンマッチ 酪農学園大学 44-34 学連選抜

○2016年度全国大会

第17回東日本大学セブンズ選手権大会(2016年4月10日:秩父宮ラグビー場)

北海道大学 0-50 筑波大学

北海道大学 15-26 信州大学

第53回全国大学選手権予選東北北海道代表決定戦(2016年11月13日:宮城県めぐみ野サッカー場)

北海道大学 5-40 東北学院大学(東北代表)

第67回全国地区対抗大学ラグビー大会1回戦(2017年1月2~4日:名古屋市瑞穂公園ラグビー場)

1回戦 札幌大学 33-26 新潟大学(関東2区代表)

準決勝 札幌大学 0-88 中部大学(東海北陸地区代表)

(Aグラウンド) 予選プールA

	帯広工業高校	羽幌高校	札幌山の手高校	勝ち点	順位
帯広工業高校		× 12-43	× 5-64	2	3
羽幌高校	○ 43-12		× 7-48	4	2
札幌山の手高校	○ 64-0	○ 48-7		6	1

(Aグラウンド) 予選プールB

	北見北斗高校	函館工業高校	札幌厚別高校	勝ち点	順位
北見北斗高校		○ 26-17	○ 26-5	6	1
函館工業高校	× 17-26		× 10-27	2	3
札幌厚別高校	× 5-26	○ 27-10		4	2

(Bグラウンド) 予選プールC

	小樽桜陽高校	富良野高校	立命館慶祥高校	勝ち点	順位
小樽桜陽高校		○ 29-10	○ 12-0	6	1
富良野高校	× 10-29		× 5-29	2	3
立命館慶祥高校	× 0-12	○ 29-5		4	2

## (カップリーグ) 優勝 札幌山の手高校 アシックスカップ2016出場

	北見北斗高校	札幌山の手高校	小樽桜陽高校	勝ち点	順位
北見北斗高校		× 0-38	○ 12-5	4	2
札幌山の手高校	○ 38-0		○ 47-0	6	1
小樽桜陽高校	× 0-47	× 5-12		2	3

## (プレートリーグ) 優勝 札幌厚別高校

	厚別高校	立命館慶祥高校	羽幌高校	勝ち点	順位
厚別高校		△ 14-14	○ 26-24	5	1
立命館慶祥高校	△ 14-14		× 14-21	3	3
羽幌高校	× 24-26	○ 21-14		4	2

## (ポウルリーグ) 優勝 函館工業高校

	富良野高校	帯広工業高校	函館工業高校	勝ち点	順位
富良野高校		× 12-24	× 5-29	2	3
帯広工業高校	○ 24-12		× 19-31	4	2
函館工業高校	○ 29-5	○ 31-19		6	1

○平成28年度北海道高等学校合同チームラグビーフットボール大会結果

6/4(土)

12:30 代表者会議(競技場本部)

13:00 開会式

14:00 1回戦第一試合①

15:20 1回戦第二試合②

16:25 競技終了

6/5(日)

10:00 敗者戦③

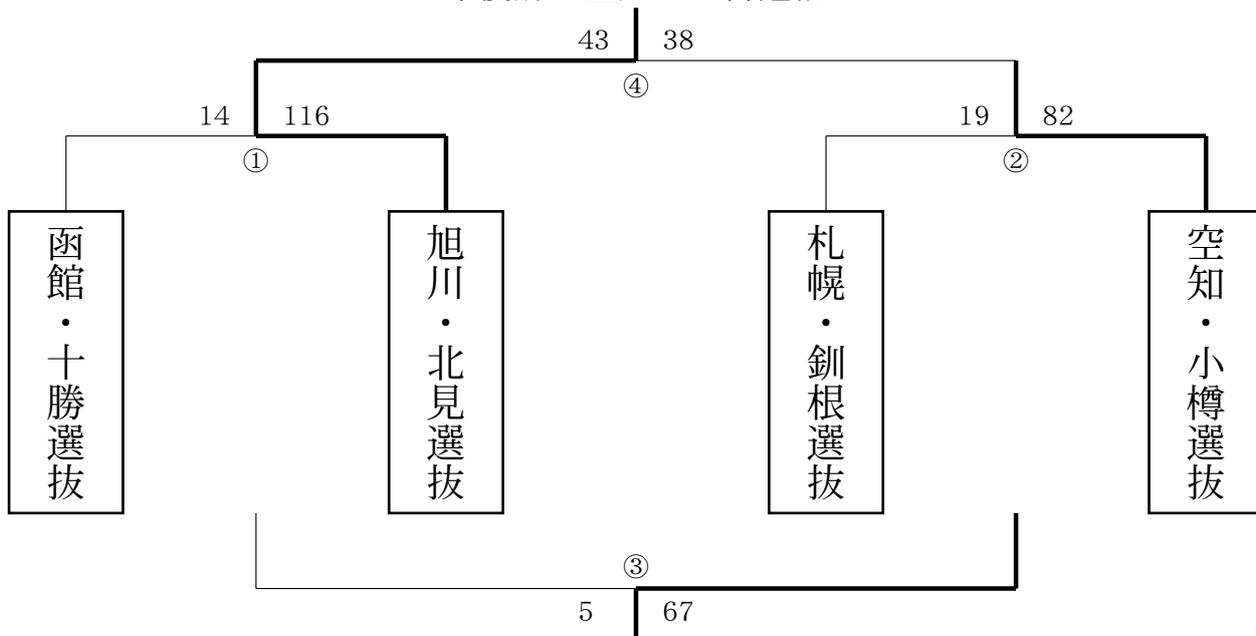
11:20 決勝④

12:25 競技終了

12:30 表彰・閉会式

※すべて30分ハーフ

優勝 旭川・北見選抜  
準優勝 空知・小樽選抜



函館・十勝		対	旭川・北見	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
1	1	T	7	11
1	1	G	4	5
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
7	7	計	43	73
14		合計	116	
3	2	反則	4	0
5			4	

札幌・釧根		対	空知・小樽	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
2	1	T	6	6
1	1	G	6	5
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
12	7	計	42	40
19		合計	82	
2	1	反則	3	1
3			4	

函館・十勝		対	札幌・釧根	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
0	1	T	3	8
0	0	G	2	4
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
0	5	計	19	48
5		合計	67	
4	1	反則	5	2
5			7	

旭川・北見		対	空知・小樽	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
2	5	T	1	5
2	2	G	1	3
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
14	29	計	7	31
43		合計	38	
1	1	反則	7	3
2			7	

○平成28年度北海道体育大会  
兼 第71回国民体育大会ラグビーフットボール競技（少年男子の部）北海道予選会

U-17

	十勝・根釧	北 見	旭川・富良野	函 館	札 幌	勝点	順位
十勝・根釧		× 5 - 7	○ 17 - 10	○ 22 - 12	× 0 - 29	10	3
北 見	○ 7 - 5		○ 7 - 5	○ 19 - 7	× 14 - 35	12	2
旭川・富良野	× 10 - 17	× 5 - 7		× 5 - 21	× 0 - 38	0	5
函 館	○ 26 - 5	× 0 - 45	○ 22 - 14		× 0 - 44	2	5
札 幌	○ 29 - 0	○ 35 - 14	○ 44 - 0	○ 34 - 0		20	1

U-18 Aブロック

	札 幌	北 見	小樽・空知	勝点	順位
札 幌		○ 54 - 0	○ 51 - 0	10	1
北 見	× 0 - 54		○ 26 - 14	5	2
小樽・空知	× 0 - 51	× 14 - 26		0	3

U-18 Bブロック

	十勝・根釧	旭川・富良野	函 館	勝点	順位
十勝・根釧		× 0 - 33	× 14 - 17	1	3
旭川・富良野	○ 33 - 0		○ 36 - 0	10	1
函 館	○ 17 - 14	× 0 - 36		4	2

6月11日（土）

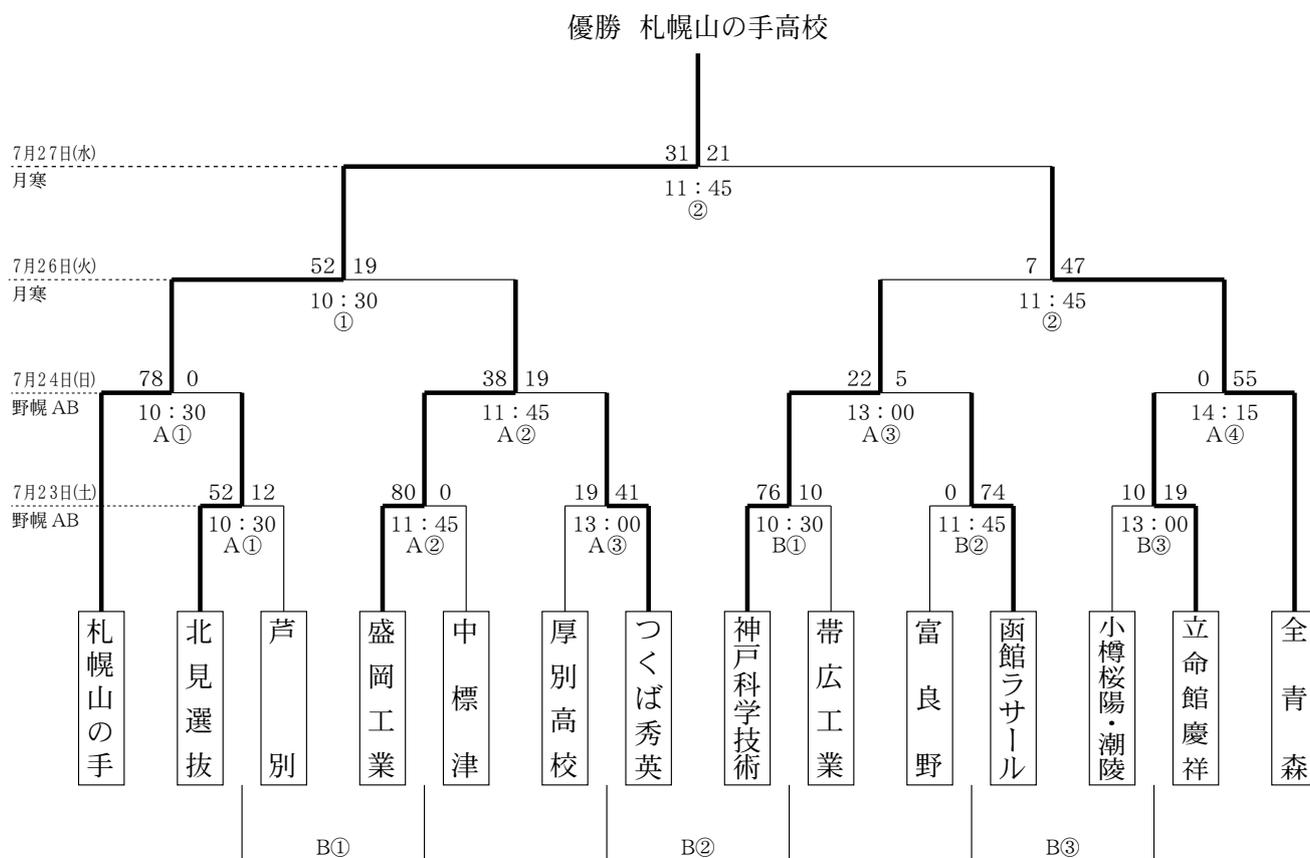
第 1 試合	10時30分	小樽・空知 / 十勝・根釧 48 - 26
第 2 試合	11時50分	函 館 / 北 見 33 - 24
第 3 試合	13時10分	札 幌 / 旭川・富良野 71 - 5

○第43回北海道高等学校選抜ラグビーフットボール大会

期日 平成28年7月23日・24日・26日・27日

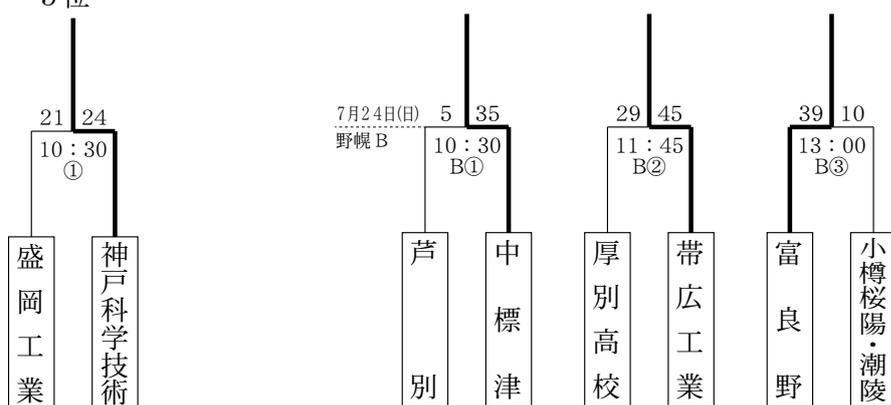
会場 野幌運動公園・月寒ラグビー場

決勝トーナメント



神戸科学技術  
3位

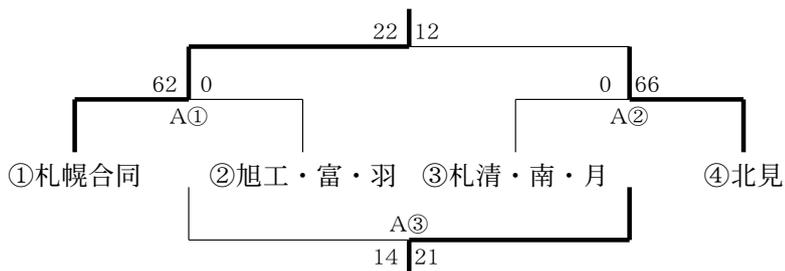
敗者戦



○第26回北海道高等学校1年生U16ラグビーフットボール大会

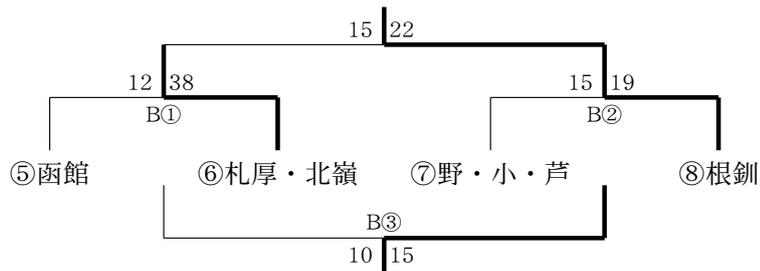
予選トーナメント

■Aグループ (Aグラウンド)



	Aグラウンド		Bグラウンド	
K.O.	試合No.	対戦	試合No.	対戦
10:00	C①	⑨対⑩	B①	⑤対⑥
10:30	A①	①対②	B①	⑦対⑧
11:00	A②	③対④	C②	⑨対⑪
11:30			B③	敗者
12:00	A③	敗者	B④	勝者
12:30	A④	勝者	C③	⑩対⑪

■Bグループ (Bグラウンド)



予選リーグ

■Cグループ

	⑨ 旭龍・東	⑩ 十勝	⑪ 山の手	順位
⑨ 旭龍・東		○36 - 0	×5 - 29	2
⑩ 十勝	×0 - 36		×5 - 19	3
⑪ 山の手	○29 - 5	○19 - 5		1

決勝リーグ

■1位リーグ戦 (Aグラウンド)

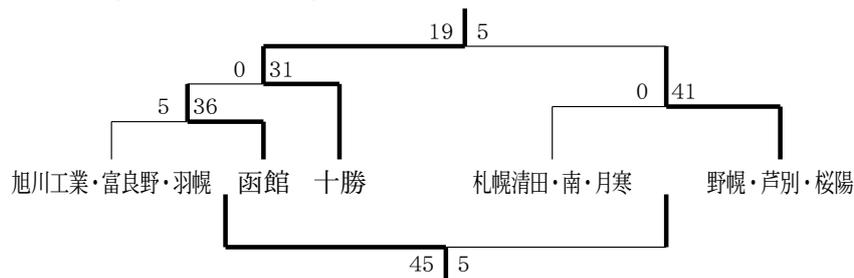
	A 1位	B 1位	C 1位	順位
札幌合同		○24 - 10	×7 - 38	2
根釧	×10 - 24		×10 - 27	3
山の手	○38 - 7	○27 - 10		1

	A 2位	B 2位	C 2位	順位
北見		○26 - 10	×10 - 28	2
厚別・北嶺	×10 - 26		×14 - 19	3
旭川龍谷・東	○28 - 10	○19 - 14		1

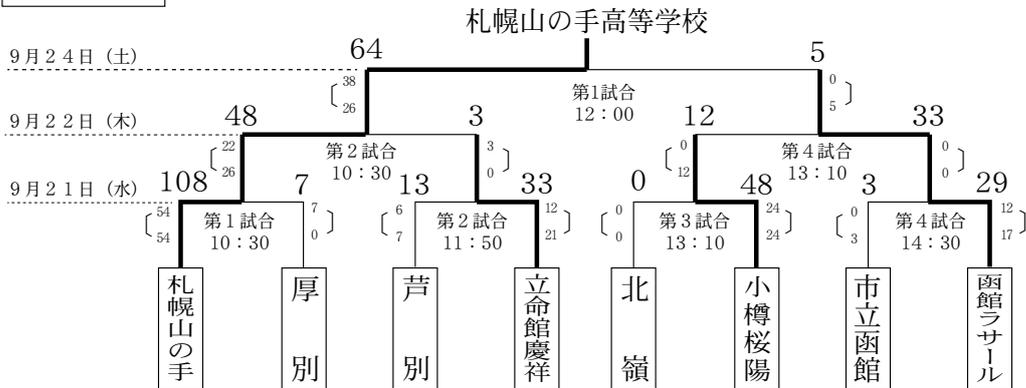
	Aグラウンド		Bグラウンド	
K.O.	試合No.	対戦	試合No.	対戦
10:00	C①	A4位-B4位	B①	A2位-B2位
10:30	A①	A1位-B1位	C②	A3位-B3位
11:00	C③	C①勝-C3位	B②	A2位-C2位
11:30	A②	A1位-C1位		
12:00	C④	C③負-C②負	B③	B2位-C2位
12:30	A③	B1位-C1位	C⑤	C③勝-C②勝

■3・4位トーナメント戦

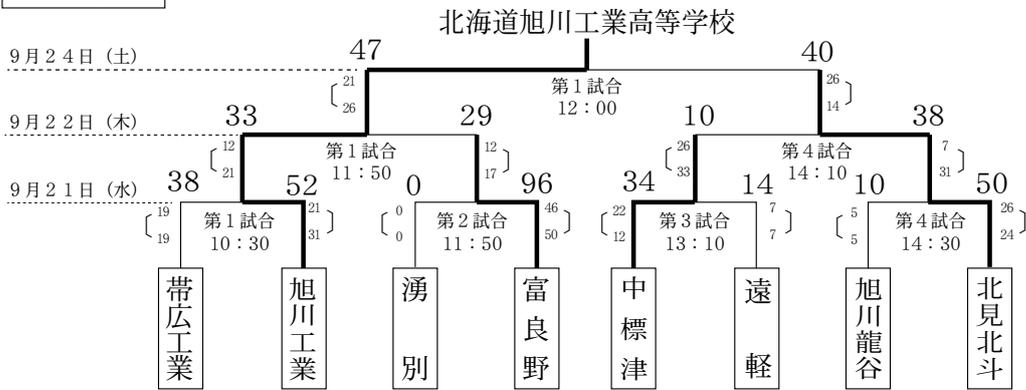


○第69回北海道高等学校ラグビーフットボール南・北選手権大会  
 兼第96回全国高等学校ラグビーフットボール大会北海道予選会大会結果表  
 期日 平成28年9月21日・22日・24日  
 会場 旭川市東光スポーツ公園球技場  
 当番校 旭川龍谷高等学校

南北海道大会

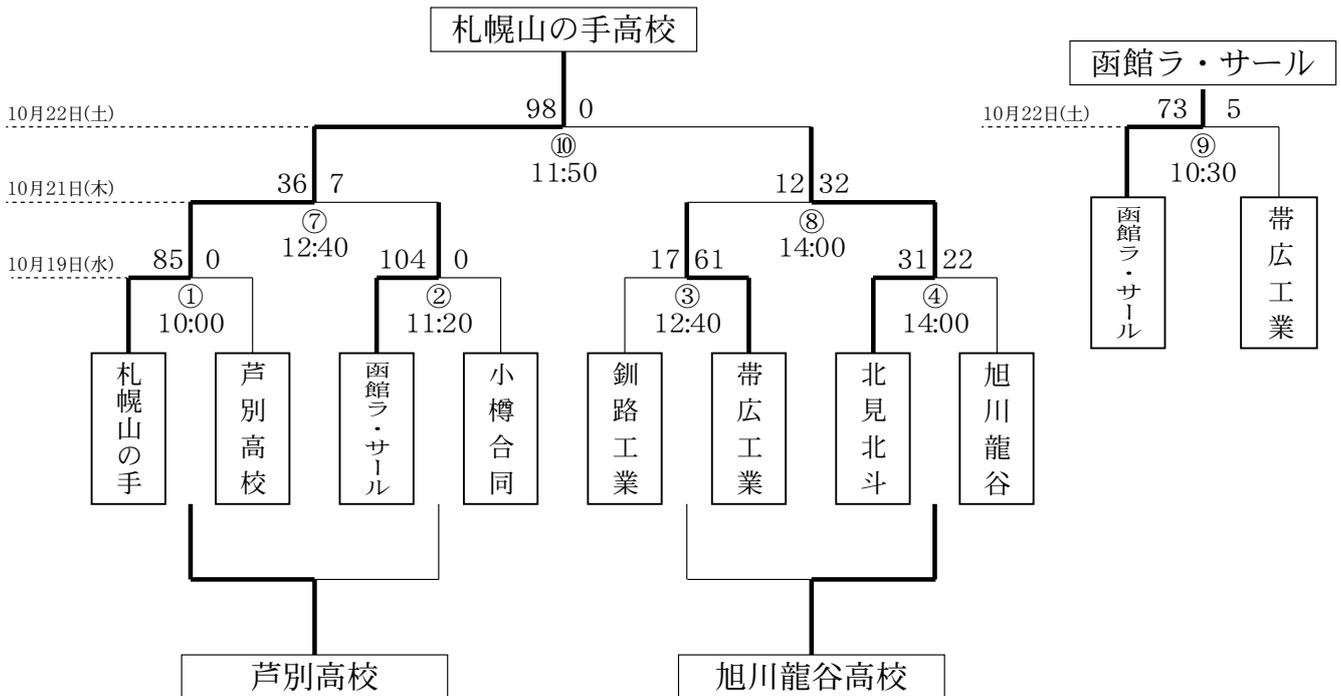


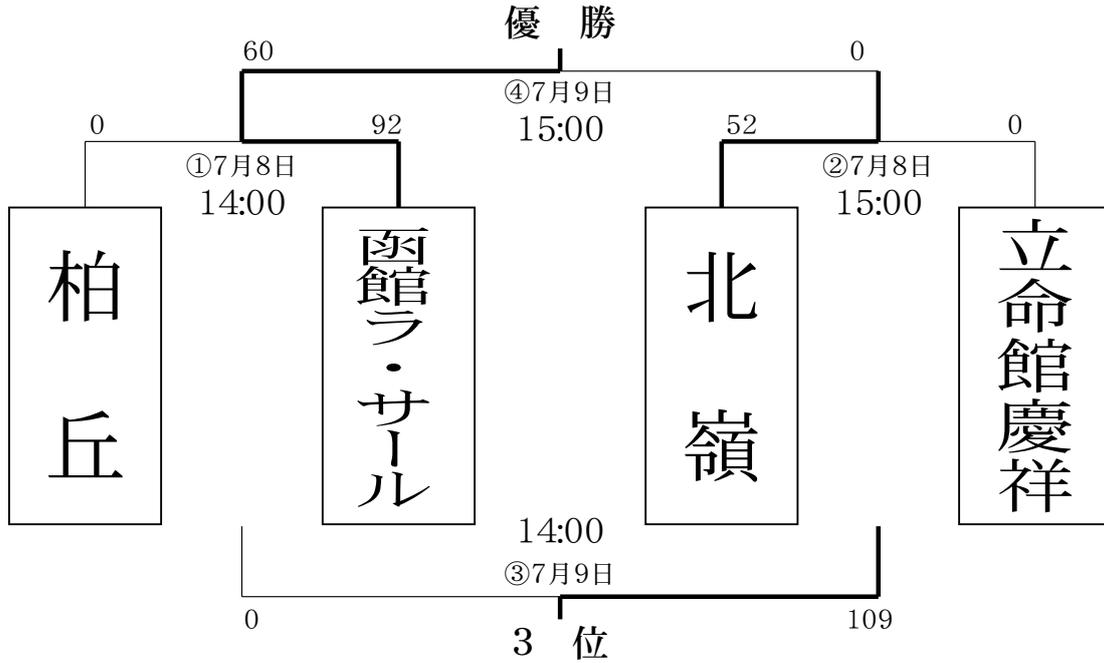
北北海道大会



○第28年度 第24回北海道高等学校ラグビーフットボール新人大会  
 兼第18回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会北海道予選大会

函館根崎ラグビー場





①準決勝 第1試合  
7月8日 14:00 KO 根崎G

柏丘		対	函館ラ・サール	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
0	0	T	7	7
0	0	G	4	7
0	0	P G	0	0
0	0	D G	0	0
0	0	計	43	49
0		合計	92	
1	0	反則	3	3
1	6			

①準決勝 第2試合  
7月8日 15:00 KO 根崎G

北嶺		対	立命館慶祥	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
4	4	T	0	0
3	3	G	0	0
0	0	P G	0	0
0	0	D G	0	0
26	26	計	0	0
52		合計	0	
0	1	反則	5	2
1	7			

③三位決定戦  
7月9日 14:00 KO 根崎G

柏丘		対	立命館慶祥	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
0	0	T	4	3
0	0	G	1	2
0	0	P G	0	0
0	0	D G	0	0
0	0	計	22	19
0		合計	41	
2	3	反則	2	5
5	7			

④決勝戦  
7月9日 15:00 KO 根崎G

函館ラ・サール		対	北嶺	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
5	5	T	0	0
3	2	G	0	0
0	0	P G	0	0
0	0	D G	0	0
31	29	計	0	0
60		合計	0	
1	1	反則	0	1
2	1			

○太陽生命カップ2016 第7回全国中学生ラグビーフットボール大会  
 北海道・東北地区予選  
 期日：平成28年8月27日(土)～8月28日(日)  
 会場：山形県  
 8月27日(土)  
 準決勝 山形市立第一中(山形県) 12-21 函館ラ・サール中(北海道)  
 8月23日(日)  
 決勝戦 将軍野中(秋田県) 24-12 函館ラ・サール中(北海道)  
 優勝：将軍野中学校



大会記録

①準決勝 第1試合				
9月10日		14:00 KO 月寒G		
立命館慶祥		対	柏丘	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
4	1	T	1	0
1	1	G	0	0
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
22	7	計	5	0
29		合計	5	
3	3	反則	0	2
6	2			

①準決勝 第2試合				
9月5日		15:00 KO 月寒G		
北嶺		対	函館ラ・サール	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
2	0	T	3	2
0	0	G	2	2
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
10	0	計	19	14
10		合計	33	
2	2	反則	2	1
4	3			

③Ⅱ部第1試合				
9月10日		16:00 KO 月寒G		
清田		対	合同A	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
3	4	T	0	0
1	1	G	0	0
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
17	22	計	0	0
39		合計	0	
1	1	反則	1	1
2	2			

④三位決定戦				
9月11日		9:45 KO 月寒G		
柏丘		対	北嶺	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
0	0	T	8	6
0	0	G	6	5
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
0	0	計	52	40
0		合計	92	
0	1	反則	0	4
1	5			

⑤決勝戦				
9月11日		10:45 KO 月寒G		
柏丘		対	北嶺	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
0	0	T	4	2
0	0	G	3	0
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
0	0	計	26	10
0		合計	36	
0	1	反則	2	3
1	5			

⑥決勝戦				
9月6日		12:30 KO 根崎G		
清田		対	合同B	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
0	1	T	5	4
0	0	G	3	1
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
0	5	計	31	22
5		合計	53	
1	5	反則	1	0
1	1			

○第36回東日本中学生ラグビーフットボール大会  
北海道東北代表予選

会場：新屋運動広場サッカー・ラグビー場

10月15日 準決勝 秋田北中学校(秋田) 49-12 山形第一中学校(山形)  
函館ラ・サール中学校(北海道) 67-5 柴波第一中学校(岩手)  
16日 3位決定戦 山形第一中学校(山形) 64-7 柴波第一中学校(岩手)  
決勝 秋田北中学校(秋田) 14-10 函館ラ・サール中学校(北海道)

○第22回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会  
北海道・東北代表決定戦

	秋田県	岩手	北海道	順位
秋田県選抜		87 ○ 12	26 ○ 19	1
岩手県選抜	12 × 87		19 × 44	3
北海道選抜	19 × 26	44 ○ 19		2

リーグ戦①⑤				
11月26日・27日 釜石球技場G				
秋田県選抜		対	岩手県選抜	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
8	5	T	2	0
7	4	G	1	1
0	0	P G	0	0
0	0	D G	0	0
54	33	計	12	0
87		合計	12	
0	0	反則	0	0
0			0	

リーグ戦②⑥				
11月26日・27日 釜石球技場G				
秋田県選抜		対	北海道選抜	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
2	2	T	2	1
1	2	G	1	1
0	0	P G	0	0
0	0	D G	0	0
12	14	計	12	7
26		合計	19	
0	0	反則	0	0
0			0	

リーグ戦③④				
11月26日・27日 釜石球技場G				
岩手県選抜		対	北海道選抜	
後半	前半	ハーフ	前半	後半
2	1	T	4	4
1	1	G	2	0
0		P G	0	0
0		D G	0	0
12	7	計	24	0
19		合計	44	
0	0	反則	0	0
0			0	

秋田県選抜				
勝	負	分	点差	トライ
2	0	0	+82	17

岩手県選抜				
勝	負	分	点差	トライ
0	2	0	-100	5

北海道選抜				
勝	負	分	点差	トライ
1	1	0	+18	11

**第28回北海道ラグビースクール小学生大会  
ミニラグビー(低学年)組み合わせ**

**9月18日(日)** 試合時間 5分-2分-5分 (幼児も同じ)

**グループA**

チーム名	山の手RS A	BB Jr. A	美幌RS	札幌RS A	勝 敗	順 位
山の手RS A		⑦ 0 - 5	① 30 - 0	⑯ 5 - 5	1勝1敗1分	2
BB Jr. A	5 - 0		⑬ 30 - 5	④ 25 - 0	3勝	1
美幌RS	0 - 30	5 - 30		⑪ 0 - 20	3敗	4
札幌RS A	5 - 5	0 - 25	20 - 0		1勝1敗1分	3

**グループB**

チーム名	山の手RS B	札幌RS B	遠軽RS A	旭川・OKB・SPO	勝 敗	順 位
山の手RS B		⑤ 15 - 15	⑩ 5 - 5	⑰ 10 - 0	1勝2敗	2
札幌RS B	15 - 15		⑮ 0 - 20	⑧ 5 - 10	1分2敗	4
遠軽RS A	5 - 5	20 - 0		② 30 - 0	2勝1分	1
旭川・OKB・SPO	0 - 10	10 - 5	0 - 30		1勝2敗	3

**グループC**

チーム名	帯広RS	小樽RS	BB Jr. B	遠軽RS B	勝 敗	順 位
帯広RS		⑥ 5 - 10	⑭ 25 - 10	⑱ 10 - 5	2勝1敗	2
小樽RS	10 - 5		⑨ 30 - 5	⑫ 25 - 0	3勝	1
BB Jr. B	10 - 25	5 - 30		③ 20 - 20	1分2敗	3
遠軽RS B	5 - 10	0 - 25	20 - 20		1分2敗	4

**時 間**

① 12:30 ~ 12:42	⑦ 14:14 ~ 14:26	⑬ 15:58 ~ 16:10
② 12:43 ~ 12:55	⑧ 14:27 ~ 14:39	⑭ 16:11 ~ 16:23
③ 12:56 ~ 13:08	⑨ 14:40 ~ 14:52	⑮ 16:24 ~ 16:36
④ 13:09 ~ 13:21	⑩ 14:53 ~ 15:05	⑯ 16:37 ~ 16:49
⑤ 13:22 ~ 13:34	⑪ 15:06 ~ 15:18	⑰ 16:50 ~ 17:02
⑥ 13:35 ~ 13:47	⑫ 15:19 ~ 15:31	⑱ 17:03 ~ 17:15
幼 13:48 ~ 14:00	幼 15:32 ~ 15:44	
幼 14:01 ~ 14:13	幼 15:45 ~ 15:57	

※勝敗数が並んだ場合の上位決定方法

① 当該チーム間の勝敗 ② 総得点数 ③ 総得失点数

**第28回北海道ラグビースクール小学生大会  
ミニラグビー(低学年)組み合わせ**

**9月19日(月)** 試合時間 5分-2分-5分

**カップリーグ**

チーム名	グループA1位 BB Jr. A	グループB1位 遠軽RS A	グループC1位 美幌RS	勝 敗	順 位
グループA1位 BB Jr. A		④ 10 - 5	⑫ 15 - 10	2勝	1
グループB1位 遠軽RS A	5 - 10		⑱ 10 - 15	2敗	3
グループC1位 美幌RS	0 - 15	15 - 10		1勝1敗	2

**プレートリーグ**

チーム名	グループA2位 山の手RS A	グループB2位 山の手RS B	グループB2位 帯広RS	勝 敗	順 位
グループA2位 山の手RS A		③ 5 - 10	⑪ 10 - 15	2敗	3
グループB2位 山の手RS B	10 - 5		⑦ 10 - 15	1勝1敗	2
グループC2位 帯広RS	15 - 10	15 - 10		2勝	1

**ボウルリーグ**

チーム名	グループA3位 札幌RS A	グループB3位 旭川・OKB・SPO	グループB3位 BB Jr. B	勝 敗	順 位
グループA3位 札幌RS A		② 5 - 25	⑩ 20 - 15	1勝1敗	2
グループB3位 旭川・OKB・SPO	25 - 5		⑥ 20 - 15	2勝	1
グループC3位 BB Jr. B	15 - 20	15 - 20		2敗	3

**シールドリーグ**

チーム名	グループA4位 美幌RS	グループB4位 札幌RS B	グループB4位 遠軽RS B	勝 敗	順 位
グループA4位 美幌RS		① 0 - 30	⑨ 25 - 10	1勝1敗	2
グループB4位 札幌RS B	30 - 0		⑤ 30 - 10	2勝	1
グループC4位 遠軽RS B	10 - 25	10 - 30		2敗	3

**時 間**

① 9:00 ~ 9:12	⑤ 10:24 ~ 10:36	⑨ 11:58 ~ 12:10
② 9:14 ~ 9:26	⑥ 10:38 ~ 10:50	⑩ 12:12 ~ 12:24
③ 9:28 ~ 9:40	⑦ 10:52 ~ 11:04	⑪ 12:26 ~ 12:38
④ 9:42 ~ 9:54	⑧ 11:06 ~ 11:18	⑫ 12:40 ~ 12:52
幼 9:56 ~ 9:08	幼 11:30 ~ 11:42	
幼 10:10 ~ 10:22	幼 11:44 ~ 11:56	

※勝敗数が並んだ場合の上位決定方法

① 当該チーム間の勝敗 ② 総得点数 ③ 総得失点数

優 勝 北海道バーバリアンズジュニアA

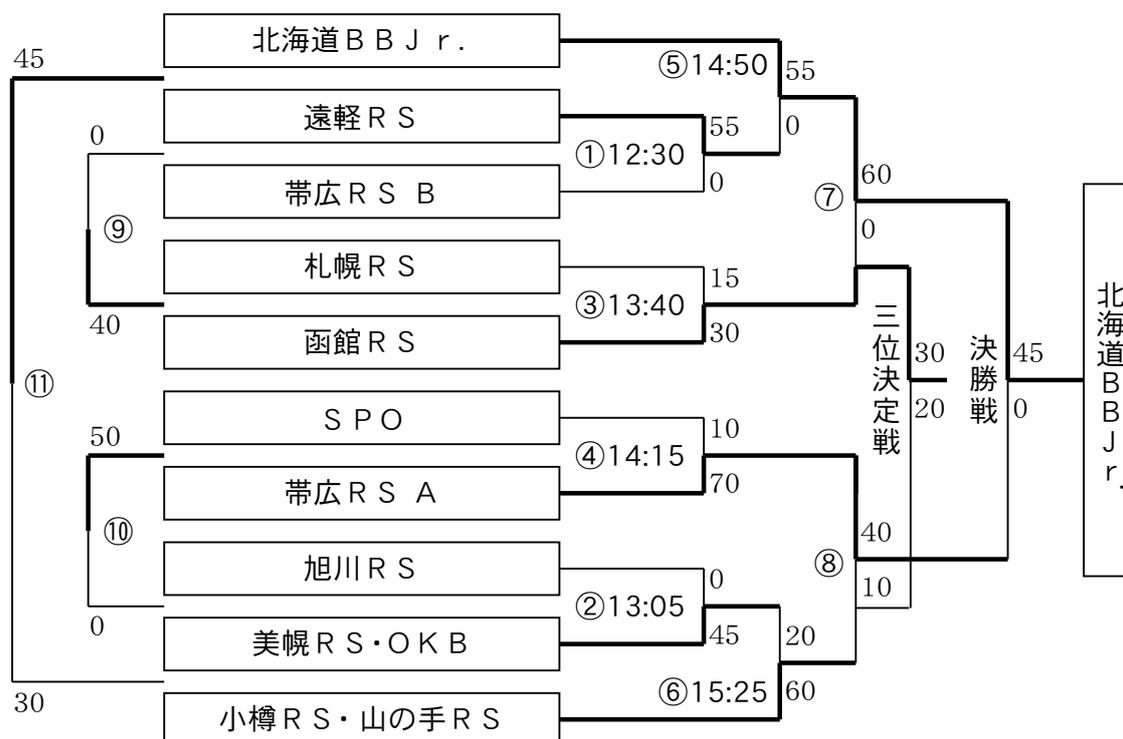
準優勝 小樽ラグビースクール

3 位 遠軽ラグビースクールA



**第28回北海道ラグビースクール小学生大会  
ミニラグビー(高学年)組み合わせ**

**9月18日(日)** 試合時間 15分-3分-12分 決勝戦・3位決定戦は12分-3分-12分



※勝率が同率の場合、直接対戦における勝者チームを、次に総得失点差により順位を決定します  
 ※上記も同一の場合は抽選とします

**9月19日(月)**

	チーム名	得点 13分ハーフ	チーム名
⑦	③の勝者 函館RS	0 - 60	⑤の勝者 北海道BBJr.
⑧	④の勝者 帯広RSA	40 - 10	⑥の勝者 小樽RS・山の手RS
⑨	①の敗者 帯広RSB	0 - 40	③の敗者 札幌RS
⑩	②の敗者 旭川RS	0 - 50	④の敗者 SPO
⑪	⑤の敗者 遠軽RS	45 - 30	⑥の敗者 美幌RS・OKB
3位決定	⑦の敗者 函館RS	30 - 20	⑧の敗者 小樽RS・山の手RS
決勝	⑦の勝者 北海道BBJr.	45 - 0	⑧の勝者 帯広RSA

優勝 北海道パーバリアンズジュニア  
 準優勝 帯広少年ラグビースクールA  
 3位 函館ラグビースクール

**第35回北海道ラグビースクール中学生大会  
ジュニアラグビー組み合わせ**

チーム名	札幌RS・BBJr. 小樽RS	美幌RS・遠軽RS SPO	旭川RS・帯広RS	函館RS	勝敗	順位
札幌RS・BBJr. 小樽RS		50 - 5	55 - 0	30 - 5	3勝0敗	1
美幌RS・遠軽RS SPO	5 - 50		40 - 0	5 - 30	1勝2敗	3
旭川RS・帯広RS	0 - 55	0 - 40		5 - 45	0勝3敗	4
函館RS	5 - 30	30 - 5	45 - 5		2勝1敗	2

**9月18日(日)** 試合時間 17分-5分-17分 (U-13エキシビジョン 15分-5分-15分)

時間	チーム名	得点	チーム名
① 12:30~13:10 17分ハーフ	美幌RS・遠軽RS・SPO	40 - 0	旭川RS・帯広RS
② 13:20~14:00 17分ハーフ	札幌RS・BBJr.小樽RS	30 - 5	函館RS
EX 14:10~14:50 15分ハーフ	U-13(紅)	20 - 30	U-13(白)
③ 15:00~15:40 17分ハーフ	旭川RS・帯広RS	5 - 45	函館RS

**9月19日(月)**

時間	チーム名	得点	チーム名
④ 09:00~09:40 17分ハーフ	美幌RS・遠軽RS・SPO	5 - 30	函館RS
⑤ 09:50~10:30 17分ハーフ	札幌RS・BBJr.小樽RS	55 - 0	旭川RS・帯広RS
EX 10:40~11:15 15分ハーフ	U-13(紅)	15 - 20	U-13(白)
⑥ 11:25~12:05 17分ハーフ	札幌RS・BBJr.小樽RS	50 - 5	美幌RS・遠軽RS・SPO

※勝敗数が並んだ場合の上位決定方法

① 当該チーム間の勝敗 ② 総得点数 ③ 総得失点数

優 勝 札幌ラグビースクール・北海道バーバリアンズジュニア・小樽ラグビースクール

準優勝 函館ラグビースクール

3 位 美幌ラグビースクール・遠軽ラグビースクール・スピリッツオブオホーツクジュニア

## 第13回サントリーカップ 北海道ブロック

### 北海道ブロック大会 支部予選

平成29年1月9日(日) 予選リーグ 5分-1分-5分(勝3、分2、負1、棄権0)

#### Aブロック

チーム名	タグルスsevenレッド	イーストキッズタグラガーズ	遠軽ラグビースクールReds	勝点	順位	得失点差
タグルスsevenレッド		3 - 6	1 - 4	2	3	
イーストキッズタグラガーズ	6 - 3		5 - 7	4	2	
遠軽ラグビースクールReds	1 - 4	7 - 5		6	1	

#### Bブロック

チーム名	カレッジハウスJr	網小陽炎	花園エンジェルス	勝点	順位	得失点差
カレッジハウスJr		1 - 7	6 - 7	2	3	
網小陽炎	7 - 1		3 - 2	6	1	
花園エンジェルス	7 - 6	2 - 3		5	2	

#### Cブロック

チーム名	当麻TRC	函館ラグビースクールA	NRsSun's&Cool	勝点	順位	得失点差
当麻TRC		5 - 3	7 - 2	6	1	
函館ラグビースクールA	3 - 5		4 - 4	3	2	△2
NRsSun's&Cool	2 - 7	4 - 4		3	3	△5

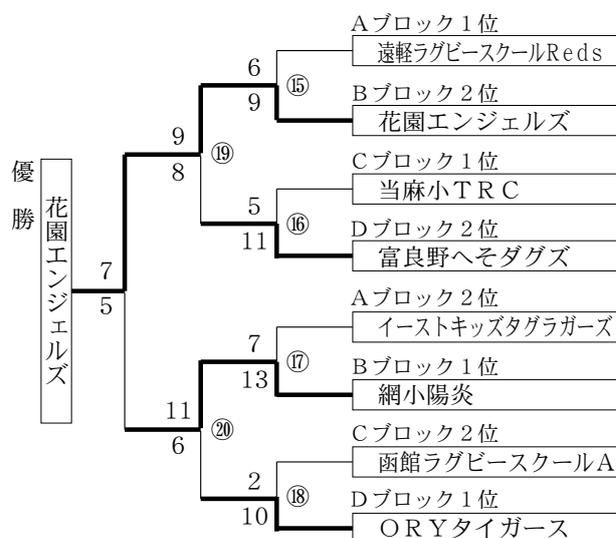
#### Dブロック

チーム名	芦別スターマインズ	ORYタイガース	富良野へそダグズ	勝点	順位	得失点差
芦別スターマインズ		1 - 9	1 - 6	2	3	
ORYタイガース	9 - 1		3 - 3	5	1	+8
富良野へそダグズ	6 - 1	3 - 3		5	2	+5

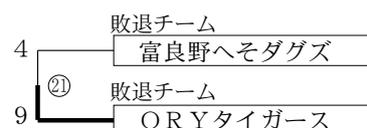
#### <決勝トーナメント>

⑮～⑳及び決勝、3位決定戦 7分-1分-7分

⑮～決勝、3位決定戦 延長は3分-1分-3分



#### <3位決定戦>



#### <順位戦>

⑮、⑭ 5分-1分-5分 延長なし



## B 中央大会、本大会及び他県にわたる試合

### ○第36回東日本中学生ラグビーフットボール大会・スクールの部 1stステージ

平成28年10月16日 於 青森マエダアリーナ

リーグ戦 第1試合 北海道RS選抜 17 - 17 岩手県RS選抜

リーグ戦 第2試合 北海道RS選抜 84 - 0 北東北RS選抜

※1位でセカンドステージへ

### ○第36回東日本中学生ラグビーフットボール大会・スクールの部 2ndステージ

兼 第22回全国ジュニアラグビー東日本予選 於 千葉県総合スポーツセンター

平成28年11月5日 カップ・セミファイナルB

リーグ戦 第1試合 北海道RS選抜 19 - 45 東京都RS選抜

リーグ戦 第2試合 北海道RS選抜 34 - 17 新潟県RS選抜

※2位で3位決定戦へ

平成28年11月6日 3位決定戦 第4代表選考試合

3位決定戦 北海道RS選抜 0 - 34 長野県RS選抜

第4代表選考試合 北海道RS選抜 29 - 13 群馬県RS選抜

※第4代表で全国ジュニア大会へ

### ○第22回全国ジュニアラグビーフットボール大会

平成28年12月29日～31日 於 東大阪市花園ラグビー場 J-GREEN 堺

第2ブロック 1回戦 北海道RS選抜 5 - 26 岐阜県RS選抜

第2ブロック 敗者戦 北海道RS選抜 12 - 50 東京都RS選抜

第2ブロック 順位戦 北海道RS選抜 7 - 5 熊本県選抜

※第2ブロック7位

### ○第14回東日本U15中学生ラグビーフットボール選抜大会

平成29年3月11日・12日 於 ケーズデンキスタジアム水戸 ツインフィールド

第2グループ予選Aリーグ

第1試合 北海道RS選抜 5 - 43 岩手県選抜

第2試合 北海道RS選抜 5 - 29 新潟県RS選抜

※3位で第2ボウルリーグAへ

第2グループ予選Bリーグ

第1試合 北海道中学校選抜 0 - 50 宮城県RS選抜

第2試合 北海道中学校選抜 15 - 17 秋田県中学校選抜B

※3位で第2ボウルリーグBへ

第2Aボウルリーグ

第1試合 北海道RS選抜 43 - 15 神奈川県中学校選抜B

第2試合 北海道RS選抜 5 - 41 埼玉県中学校選抜B

第2Bボウルリーグ

第1試合 北海道中学校選抜 5 - 31 山梨県選抜

第2試合 北海道中学校選抜 58 - 7 千葉県中学校選抜

○サントリーカップ第13回全国小学生ラグビー選手権大会 決勝大会

平成29年2月18日・19日 於 東京調布市味の素スタジアム

予選リーグBプール

帯広市立花園小学校	1	－	9	新田ウォーリアーズ
帯広市立花園小学校	1	－	9	横浜市立日野小学校
帯広市立花園小学校	10	－	6	香川大学教育学部附属高松小学校

※Bプール3位でシールドトーナメントへ

予選リーグFプール

網走市立網走小学校	1	－	12	草津市立山田小学校
網走市立網走小学校	2	－	8	岡山市立桃丘小学校
網走市立網走小学校	1	－	9	磐田ラグビークラブ

※Fプール4位でシールドトーナメントへ

シールド決勝トーナメント

1回戦	帯広市立花園小学校	8	－	4	香川大学教育学部附属高松小学校
2回戦	帯広市立花園小学校	1	－	9	始良市立重富小学校
1回戦	網走市立網走小学校	4	－	7	恩納村立仲泊小学校
敗者戦	網走市立網走小学校	3	－	3	のみこまレッドウイングス

○第9回ヒーローズカップ 決勝大会

平成29年2月25日・26日 於 東大阪市花園ラグビー場

1日目 Bブロック

1試合目	北海道バーバリアンズジュニア	5	－	19	大村ラグビースクール
2試合目	北海道バーバリアンズジュニア	10	－	15	京都西ラグビースクール
3試合目	北海道バーバリアンズジュニア	10	－	10	ワセダクラブ
3試合目	北海道バーバリアンズジュニア	0	－	20	東大阪ラグビースクール

※4位でシールドトーナメントへ

シールド決勝トーナメント

1回戦	北海道バーバリアンズジュニア	20	－	15	高清水ラグビースクール
決勝戦	北海道バーバリアンズジュニア	15	－	25	伊賀良ラグビースクール

○第17回全国高校選抜ラグビーフットボール大会

平成28年3月31日

予選リーグFグループ 於 熊谷ラグビー場

札幌山の手高校	50	－	12	筑紫高校
---------	----	---	----	------

平成28年4月1日

札幌山の手高校	0	－	64	慶應義塾高校
---------	---	---	----	--------

平成28年4月3日

常翔学園高校	42	－	24	札幌山の手高校
--------	----	---	----	---------

○アシックスカップ2016

平成28年7月16日

東京都予選プールL

札幌山の手高校	12	－	5	常翔学園高校
常翔学園高校	19	－	22	高鍋高校
札幌山の手高校	17	－	12	高鍋高校

決勝トーナメント

平成28年7月17日

カップトーナメント

松山聖陵高校	5	－	38	札幌山の手高校
御所実業高校	12	－	14	札幌山の手高校

平成28年7月18日

札幌山の手高校	10	－	36	東福岡高校
---------	----	---	----	-------

○岩手国民体育大会

平成28年10月3日

1回戦 八幡平市ラグビー場 北海道 19 － 0 青森県

平成28年10月4日

2回戦 八幡平市ラグビー場Aグラウンド 東京都 29 － 0 北海道

平成28年10月6日

5・7位戦 八幡平市ラグビー場 長崎県 41 － 14 北海道

○第96回全国高校ラグビーフットボール大会 大阪花園ラグビー場

平成28年12月27日

1回戦 旭川工業高校 5 － 69 高鍋高校

札幌山の手高校 10 － 31 長崎北陽台高校

○第6回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会

【開催期間】平成28年7月30日～平成28年7月31日

15人制

平成28年7月30日

九州ブロック 36 - 5 北海道・関東ブロック  
北信越ブロック 5 - 5 北海道・関東ブロック

平成28年7月31日

北海道・関東ブロック 0 - 14 東海ブロック  
北海道・関東ブロック 0 - 48 中国ブロック

○第12回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会

U-17

Mグラウンド

	近畿	北信越	東海	勝	分	負	勝点	順位
近畿		○ 41 - 17	○ 19 - 12	2	0	0	6	1
北信越	× 17 - 41		× 5 - 12	0	0	2	2	3
東海	× 12 - 19	× 12 - 5		1	0	1	4	2

Cグラウンド

	関東	四国	北海道	勝	分	負	勝点	順位
関東		○ 43 - 3	○ 76 - 14	2	0	0	6	1
四国	× 3 - 43		○ 54 - 5	1	0	1	4	2
北海道	× 14 - 76	× 5 - 54		0	0	2	2	3

Dグラウンド

	九州	中国	東北	勝	分	負	勝点	順位
九州		○ 48 - 0	○ 42 - 14	2	0	0	6	1
中国	× 0 - 48		○ 28 - 22	1	0	1	4	2
東北	× 14 - 42	× 22 - 28		0	0	2	2	3

U-18

Mグラウンド

	近畿	東海	北信越	勝	分	負	勝点	順位
近畿		○ 29 - 0	○ 17 - 10	2	0	0	6	1
東海	× 0 - 29		× 7 - 31	0	0	2	2	3
北信越	× 10 - 17	○ 31 - 7		1	0	1	4	2

Cグラウンド

	関東	北海道	東北	勝	分	負	勝点	順位
関東		○ 53 - 5	○ 19 - 7	2	0	0	6	1
北海道	× 5 - 53		× 0 - 54	0	0	2	2	3
東北	× 7 - 19	○ 54 - 0		1	0	1	4	2

Dグラウンド

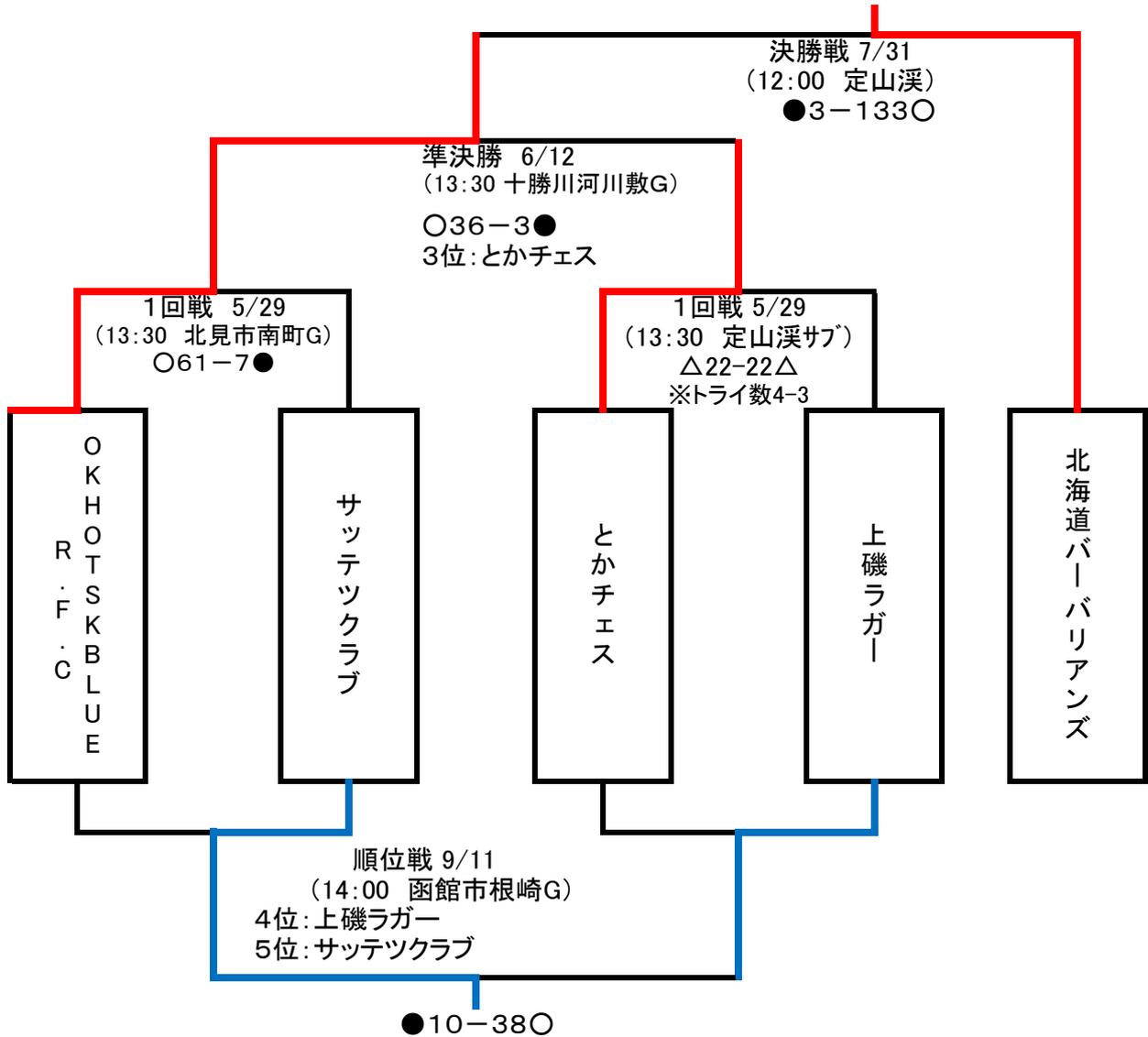
	九州	四国	中国	勝	分	負	勝点	順位
九州		○ 38 - 0	△ 7 - 7	1	1	0	5	1
四国	× 0 - 38		× 0 - 26	0	0	2	2	3
中国	△ 7 - 7	○ 26 - 0		1	1	0	5	2

※得失点差による順位

(平成28年度)第42回北海道クラブラグビーフットボール選手権大会

【北海道トップトーナメント】

優勝:北海道バーバリアンズA  
 (東日本クラブ選手権大会北海道ブロック代表)  
 準優勝:OKHOTSKBLUE R.F.C



【北海道チャレンジリーグ】

	FAクラブ	札幌クラブ	北海道BBB	カレッジハウス	成績
FAクラブ		○96-29	●19-43	●42-67	3位 (1勝2敗)
札幌クラブ	8/28 12:00 定山溪		●33-85	●34-53	4位 (3敗)
北海道バーバリアンズB	9/25 10:30 月寒	10/2 13:00 定山溪		○41-19	優勝 (3勝)
カレッジハウス	9/11 12:00 千歳青葉	9/25 12:00 千歳青葉	9/18 11:00 定山溪		2位 (2勝1敗)

【北海道トップトーナメント入替戦】 10月16日午後2時～函館市根崎公園ラグビー場  
 ○上磯ラガー(トップトーナメント4位) 39対12 COLLEGE HOUSE(チャレンジリーグ準優勝)  
 ※チャレンジリーグ優勝の北海道バーバリアンズBはトップトーナメント入替戦の挑戦権未行使

# 北海道ラグビーフットボール協会旅費規程

第1条 役員が会務のため旅行するときは、この規程により旅費を支給する。

第2条 役員とは、会長・副会長・理事（理事長・副理事長を含む）・評議員とする。

第3条 旅費は、旅行の種類により次のとおりとする。

区 分	普通旅費	日帰旅費	大会派遣費
構 成	交通費・宿泊費	交 通 費	交通費・宿泊費

第4条 旅費は、出発地と目的地との一般的かつ効率的な順路によって決定する。

ただし、災害・交通障害等やむを得ない事由による場合は、理事長の承認を得て、上記順路を変更することができる。

第5条 交通費は次により支給する。ただし、出発地と目的地が同一支部内の場合は、対象としない。

1. 特別急行料金（新幹線を含む）、普通急行料金を利用したときは、その料金を支給する。
2. 指定席料金は、利用できる区間が片道200km以上で、かつこれを利用したときにその料金を支給する。
3. バスを利用したときは、当該バス料金を支給する。
4. 航空機を利用する場合は、道外への旅行を対象とする。空港～市内営業所間の連絡バス料金を支給する。羽田空港での発着を利用した場合は、羽田空港～浜松町間のモノレール料金を支給する。
5. 旅行の出発地及び目的地における交通費は支給しない。

第6条 宿泊料は1泊7,000円を支給する。

第7条 大会派遣費は、大会に参加する理事がいない場合、もしくは大会開催地に大会担当理事が居住していない場合に理事長の指名を受け派遣された理事に支給する。

支給額は、第5条に定める1名の金額を上限として、複数名の派遣を妨げない。

第8条 役員以外の旅費について（例 委員会等）は、本旅費規程に従い理事会で承認された事業費内で支出することを認める。ただし、道協会宛事業報告書の提出を義務づけられる。

以 上

本規約は、平成13年7月7日皆済の理事会で承認後から適用される。

# 北海道ラグビーフットボール協会慶弔見舞金規程

第1条 当協会の慶弔見舞金は、この規程の定めるところによる。

第2条 会員の死亡に際しては、次の区分により会員名の香料並びに花輪を贈る。

① 会員とは、下記に記載する区分に該当する会員をいう。

	区 分	花輪	弔電	香 料	
A	会長・副会長・理事長 顧問（現職・退職者）	本人	○	○	30,000 円
		配偶者 父 母	○	○	10,000 円
B	副理事長（現職・退職者） 現職理事・会計監事	本人	○	○	10,000 円
		配偶者 父 母	×	○	10,000 円
C	退職理事・現職評議員	本人	×	○	10,000 円
		配偶者 父 母	×	○	—
D	委員会 の 各 委 員 （含副委員長）	本人	×	○	—
		配偶者 父 母	×	×	—

② 配偶者には、妻として正式に届出はしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。

③ 父母には、義父母・継父母を含む。ただし義父母・継父母を対象とした場合は、実父母を対象としない。

④ 上記区分に該当し、同時に2名以上の適用をうける場合は、何れか高い額により、そのうち1名に対して支給する。

第3条 当協会が所属する各団体の役員が死亡した場合、第2条の範囲内で理事長が決定し支給することができる。ただし、支出科目は交際費で処理する。

第4条 第2条の区分に該当する会員の子(養子・継子を含む)が結婚する場合、祝電を発信する。

第5条 第2条の区分に該当するA・Bの会員（本人）が5日以上に渡って病気入院した場合、A…1万円・B…5千円の見舞金を支出する。ただし、同一病気で1回とする。

第6条 本規定に該当しない慶弔見舞金の支出負担が生じた場合は、理事長の専決事項とし、理事長は後日開催の理事会で報告することで支出することができる。

第7条 祝電・弔電の発信については、会長名または理事長名をもって行う。該当事象発生した場合は、庶務担当理事まで報告のこと。

以 上

本規程は平成23年3月26日開催の理事会で承認後から適用される。

# 平成 28 年度収支決算書

北海道ラグビーフットボール協会

# 平成28年度 収 支 決 算 書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

## ◎ 収 入 の 部

科 目	内 訳	金 額	備 考
チーム会費収入		2,329,000	登 録 料
	高校 39チーム×@17千円	663,000	
	高専 2チーム×@19千円	38,000	
	大学 20チーム×@22千円	440,000	
	一般 44チーム×@27千円	1,188,000	
個人会費収入	@1,000×2,941名	2,941,000	登 録 料
関東協会個人会費	@500×2,941名	1,470,500	登 録 料
日本協会個人登録料	@1,000×2,936名 @500×557名	3,214,500	登 録 料
傷害マニュアル代	@300×1	300	
機関誌購読料	チーム105×@3,000=315,000	1,351,000	
	レフリー296名×@3,500=1,036,000		
競技規則代		1,700	
レフリー安全保険負担	@1,000×14名	14,000	
理事会費	@5,000×28名	140,000	
参加料収入		16,253,297	
	第46回北海道選手権	2,070,000	
	第24回大学選手権道予選	440,000	
	第18回地区大学セブンズ大会	65,000	
	第42回北海道クラブ選手権	210,000	
	第43回高校選抜大会	120,000	
	第26回高等学校1年生U16大会	88,000	
	第24回高等学校新人大会	160,000	
	第3回全国高等学校セブンス道予選	90,000	
	第36回東日本スクール中学生大会(1stステージ)	519,000	
	第36回東日本スクール中学生大会(2ndステージ)	1,347,000	
	第22回全国ジュニア大会北海道東北予選	1,013,000	
	第22回全国ジュニア大会	1,350,000	
	第10回ヒーローズカップ全国大会	516,000	
	第14回東日本U15ラグビー中学生大会(スクール)	1,590,000	
	第14回東日本U15ラグビー中学生大会(中学校)	1,126,000	
	第35回北海道中学校大会	60,000	
	第13回サントリーカップタグ北海道大会	36,000	
	北海道ラグビースクール大会	165,000	
	第7回全国中学校大会北海道予選	20,000	
	第71回国体本大会(少年)	844,300	
	全国高等学校合同チーム大会	1,462,418	
	中学強化合宿	1,433,500	
	高校強化合宿	306,000	
	大学強化講習会	36,000	
	ミニジュニア指導者講習会	365,157	
	レフリー研修会	4,922	
	国体予選参加料	816,000	
小 計		27,715,297	

◎ 収 入 の 部

科 目	内 訳	金 額	備 考
補助金（道体協）収入		5,152,432	
	国体道予選補助金	92,900	道 体 協
	第 71 回国体選手派遣事業	3,880,522	”
	道体協競技力向上推進事業(高校)	937,510	”
	道体協競技力向上推進事業(中学)	241,500	”
補助金（関東他）収入		5,810,727	
	国体道予選(少年)開催市補助金	100,000	帯 広 市
	第 26 回高校1年生U16大会開催市補助金	45,000	北 見 市
	社会人・クラブ普及強化補助金	300,000	関 東 協 会
	第 24 回大学選手権道予選	200,000	関 東 協 会
	第 43 回高校選抜大会	200,000	関 東 協 会
	第 36 回東日本スクール中学生大会(2ndステージ)	550,000	関 東 協 会
	第 22 回全国ジュニア大会	1,030,000	関 東 協 会
	北海道ラグビースクール大会	170,000	日本協会関東協会
	第 13 回サントリーカップラグ北海道予選	201,727	日 本 協 会
	第 14 回東日本U15 ラグビー大会(スクール)	210,000	関 東 協 会
	第 14 回東日本U15 ラグビー大会(中学校)	210,000	関 東 協 会
	U17 北海道ブロックトライアウト	500,000	日 本 協 会
	全国高等学校合同チーム大会道予選	200,000	関 東 協 会
	ヒーローズカップ全国大会	1,106,600	ヒーローズカップ事務局
	女子セブンズ強化補助金	500,000	北 海 道 新 聞 社
	安全推進講習会	65,400	関 東 協 会
	札幌市・帯広市補助金	222,000	フェスティバル他
負 担 金 収 入		4,677,145	
	国体道予選(少年)開催支部負担金	9,243	十 勝 支 部
	北海道ラグビースクール大会開催支部負担金	2,807	
	札幌支部負担金	40,000	
	大学学生連盟負担金	569,906	
	高専委員会負担金(学校負担)	25,221	函 館 工 業 高 専
	高校委員会負担金	3,476,638	
	普及育成委員会	553,330	
広 告 料 収 入		2,202,344	
	プログラム広告・HP広告・協賛金	2,202,344	
受 託 業 務 収 入		1,978,392	
	傷害見舞金手数料	156,900	
	傷害見舞金	1,320,000	
	トップリーグ試合運営受託収入	501,492	
有 料 試 合 収 入	招待試合・関東対抗戦Aグループ	6,101,500	
雑 収 入		228,595	
	ロゴ使用料、ネクタイ販売手数料、寄付金他	228,500	
	受取利息	95	北海道・北洋銀行普通預金
小 計		26,151,135	
合 計		53,866,432	

◎ 支 出 の 部

科 目	内 訳	金 額	備 考
試 合 経 費		7,103,690	
	第 46 回北海道選手権	1,025,517	
	北海道ラグビーフェスティバル	217,995	
	第 24 回大学選手権道予選	1,043,600	関東協会補助事業
	北海道道地区大学春季大会	90,000	
	第 18 回地区大学セブンス	271,306	
	第 42 回北海道クラブ選手権	186,640	
	第 47 回高専大会道予選	25,221	
	第 43 回高校選抜大会	635,757	関東協会補助事業
	第 71 回国体道予選(少年)	743,543	
	第 35 回北海道中学校大会	97,542	
	第 7 回全国中学校大会北海道予選	48,835	
	第 26 回高等学校 1 年生 U16 大会	210,080	
	第 24 回高等学校新人大会	296,000	
	第 3 回高等学校セブンス北海道予選	266,000	
	北海道ラグビースクール大会	437,807	関東協会補助事業
	第 13 回サントリーカップタグ北海道大会	212,527	日本協会補助事業
	第 22 回全国ジュニア大会北海道・東北予選	1,295,320	
有 料 試 合 支 出	招待試合・関東大学対抗戦Aグループ	6,126,444	
大 会 補 助 金		23,952,584	
	第 36 回東日本スクール中学生大会(1st ステージ)	698,370	関東協会補助事業
	第 36 回東日本スクール中学生大会(2nd ステージ)	2,150,741	関東協会補助事業
	第 22 回全国ジュニア大会	2,672,417	日本協会補助事業
	ヒーローズカップ全国大会	1,672,600	ヒーローズカップ事務局
	第 14 回東日本U15ラグビー中学生大会(スクール)	1,896,236	関東協会補助事業
	第 14 回東日本U15ラグビー中学生大会(中学校)	1,519,512	関東協会補助事業
	全国高等学校合同チーム大会道予選	247,415	関東協会補助事業
	全国高等学校合同チーム大会	6,853,114	日本協会補助事業
	第 71 回国体本大会(成年)	1,108,778	道体協補助事業
	第 71 回国体本大会(女子)	1,122,042	道体協補助事業
	第 71 回国体本大会(少年)・直前合宿	4,011,359	道体協補助事業
普 及 指 導・強 化		4,804,004	
	レフリー強化費	899,466	
	コーチ養成強化費	198,410	
	国体代表候補セレクション	1,600	
	成年強化費(強化試合)	221,874	
	大学強化講習会	75,000	
	U17 北海道ブロックトライアウト	658,622	日本協会補助事業
	高校強化合宿費	584,000	
	中学強化合宿費(第1次～第5次)	1,689,734	
	ミニジュニア指導者講習会	395,157	
	札幌ドームスポーツバイキング 2016	49,800	
	表彰費	30,341	
小 計		41,986,722	

◎ 支 出 の 部

科 目	内 訳	金 額	備 考
登 録 金		6,187,300	
関東協会費 (チーム)	@1,000×124チーム	124,000	関 東 協 会
関東協会費 (個人会費)	@500×2,941名	1,470,500	関 東 協 会
個人登録料	@1,000×2,936名 @500×557名	3,214,500	日 本 協 会
機関誌代	@2,700×412冊	1,112,400	日 本 協 会
競技規則代	@600×400+100×13	240,000	関 東 協 会
レフリー安全保険代	@1,850×14	25,900	
傷害見舞金	登録者傷害見舞金制度	1,320,000	
納付金		864,000	
	道体協負担金	247,000	道 体 協
	国体予選参加負担金	397,000	"
	傷害補償制度負担金	220,000	"
経 費		3,104,648	
	旅 費	859,384	
	会 議 費	63,100	
	通 信 費	184,376	
	公 租 公 課	1,600	
	印 刷 費	398,480	
	事 務 所 経 費	35,595	
	支 払 手 数 料	54,888	
	事 務 用 品 費	3,573	
	慶 弔 見 舞 金	65,920	
	器 具 ・ 備 品 費		
	消 耗 品 費	138,173	
	交 際 費	54,000	
	集 会 費		
	寄 付 金		
	運 送 費	36,079	
	広 告 宣 伝 費	32,400	
	被 服 費	735,000	
	HP維持管理費	360,000	
	修 繕 費	82,080	
小 計		11,475,948	
合 計		53,462,670	
平成28年度収支		403,762	
前期繰越金		4,992,815	
次期繰越金		5,396,577	

## 平成28年度 高校南北選手権大会TV放映特別会計収支決算書

平成29年3月31日

収 入			支 出		
			放映料		
				一式	2,484,000
			支 出 合 計		2,484,000
			単年度収支		▲2,484,000
			前期繰越金		3,011,821
収入合計		0	次期繰越金		527,821

# 会 費 収 入 内 訳

会 費 収 入 11,306,300円 (平成28年度登録金)

	高 校 ジュニアクラブ @17,000	高 校 @19,000	専 大 学 生 ク ラ ブ @22,000	学 社 会 人 @27,000	一 般 ク ラ ブ 女 子 ク ラ ブ @27,000	計	機 関 紙 @3,000	傷 マ ニ ュ ア ル @300	害 @1,000	日 本 協 会 個 人 登 録 料	日 本 協 会 個 人 登 録 料@500	関 東 協 会 個 人 会 費@500	道 協 会 個 人 会 費@1,000	合 計
函 館	7 119,000	1 19,000	1 22,000	1 27,000	5 135,000	15 322,000	15 45,000	0	0	298 298,000	118 59,000	298 149,000	298 298,000	1,171,000
胆 振	0	0	0	1 27,000	1 27,000	2 54,000	2 6,000	0	0	50 50,000	0	50 25,000	50 50,000	185,000
小 樽	2 34,000	0	1 22,000	0	3 81,000	6 137,000	6 18,000	0	0	136 136,000	36 18,000	136 68,000	136 136,000	513,000
札 幌	12 204,000	0	12 264,000	4 108,000	15 405,000	43 981,000	43 129,000	0	0	1,358 1,358,000	228 114,000	1,363 681,500	1,363 1,363,000	4,626,500
空 知	1 17,000	0	1 22,000	0	1 27,000	3 66,000	3 9,000	0	0	101 101,000	0	101 50,500	101 101,000	327,500
旭 川	4 68,000	1 19,000	2 44,000	1 27,000	3 81,000	11 239,000	11 33,000	0	0	284 284,000	29 14,500	284 142,000	284 284,000	996,500
富 良 野	1 17,000	0	0	0	1 27,000	2 44,000	2 6,000	0	0	54 54,000	0	54 27,000	54 54,000	185,000
十 勝	3 51,000	0	1 22,000	0	3 81,000	7 154,000	7 21,000	0	0	220 220,000	52 26,000	220 110,000	220 220,000	751,000
根 釧	3 51,000	0	1 22,000	0	2 54,000	6 127,000	6 18,000	0	0	161 161,000	0	161 80,500	161 161,000	547,500
北 見	6 102,000	0	1 22,000	0	3 81,000	10 205,000	10 30,000	1	300	274 274,000	94 47,000	274 137,000	274 274,000	967,300
レ ア リ ー							296 1,036,000							1,036,000
合 計	39 663,000	2 38,000	20 440,000	7 189,000	37 999,000	105 2,329,000	401 1,351,000	1 300	300	2,936 2,936,000	557 278,500	2,941 1,470,500	2,941 2,941,000	11,306,300

# 経 費 内 訳

事 務 所 経 費	35,595円
道体協事務所経費(事務所使用料、電気料他)	
印 刷 費	398,480円
事業報告	230,000
会員名簿	168,480
通 信 費	184,376円
事務所電話料	53,610
ホームページOCN通信料(12ヵ月)	64,428
切手・はがき・弔電	66,338
会 議 費	63,100円
会計監査	5,760
評議員会	46,440
理事会他	10,900
旅 費 ・ 交 通 費	859,384円
評議員会(1回)	224,680
理事会(3回)	382,090
普及育成員派遣交通費(サントリーカップ引率)	69,930
関東協会等出張旅費(1回)	80,040
ゴールデンオールディズ会議交通費(2回)	32,544
社会人クラブ委員会会議交通費(1回)	38,000
強化委員会会議交通費(1回)	12,000
その他交通費・駐車場代他	20,100
そ の 他	1,563,713円
交際費(体育団体祝賀会、道体協新年交礼会等)	54,000
慶弔見舞金(香典・供花)	65,920
消耗品費(封筒・名刺他)	138,173
事務用品費	3,573
支払手数料(振込手数料、両替手数料他)	54,888
運 送 費(宅急便代、メール便代)	36,079
公租公課(印紙代)	1,600
広告宣伝費(新聞広告3件)	32,400
HP維持管理費(HP更新料・管理料)	360,000
被服費(女子、成年)	735,000
修繕費	82,080
合 計	3,104,648円



## 第42回北海道クラブ選手権大会 (H28. 5.29 ~ 10.16)

主管 札幌支部他

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加料 @25千円 × 8チーム	200,000	レフリー等交通費	66,000
参加料 @10千円 × 1チーム	10,000	ポール代	97,200
		食料費・消耗品費	3,918
		会議費	3,532
		トロフィー代	11,718
		事務費・通信費等	4,272
		剰余金道協会納付	23,360
合計	210,000	合計	210,000

## 第24回全国大学選手権大会予選 リーグ戦収支報告 (H28. 9. 10 ~ 10. 16)

主管 大学委員会他

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
関東協会補助金	200,000	グラウンド使用料	149,140
参加料 @30千円 × 8チーム	240,000	レフリー交通費	200,460
参加料 @20千円 × 10チーム	200,000	交通費補助	48,000
学生連盟負担金	383,600	印刷費	316,340
札幌支部負担金	20,000	昼食費・飲料水等	74,967
		ドクター・カメラマン謝礼	80,000
		ポール代	58,320
		トロフィー、ペイント代、事務費	116,373
合計	1,043,600	合計	1,043,600

## 第18回地区大学セブンズ大会収支報告 (H28.7. 24)

主管 大学委員会他

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加料 @5千円 × 13チーム	65,000	グラウンド使用料	53,200
学生連盟負担金	186,306	交通費	61,500
札幌支部負担金	20,000	昼食費	27,664
		印刷費	68,688
		ドクター・カメラマン謝礼	50,000
		表彰費	10,254
合計	271,306	合計	271,306

## 平成28年度春季交流大会収支報告

主管 大学委員会

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	90,000	グラウンド使用料	10,500
		交通費	3,000
		交通費補助	27,000
		学生連会計へ	49,500
合計	90,000	合計	90,000

## 第47回全国高専大会道予選収支報告(H28.10.8)

主管 函館支部

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
高専体育大会負担金	25,221	ポ ー ル 代 消 耗 品 費	20,655 4,566
合 計	25,221	合 計	25,221

## 第43回北海道高等学校選抜大会収支報告(H28.7.23～27)

主管 札幌支部

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
関東協会補助金	200,000	招 待 チ ー ム 補 助 金	280,000
北海道協会補助金	315,757	グ ラ ン ド 使 用 料	138,440
参加料@15千円×8チーム	120,000	昼 食 費	128,785
		印 刷 費	86,400
		会 議 費	1,700
		通 信 費	432
合 計	635,757	合 計	635,757

## 第26回高等学校1年生U16大会収支報告(H28.8.9～11)

主管 北見支部

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	77,080	交 通 費 宿 泊 費	23,440
北見市補助金	45,000	昼 食 費	13,500
参加料@8千円×8チーム	88,000	ポ ー ル 代	38,880
		ビブス、グラウンドマーカー	65,692
		ド ク タ ー 謝 礼	10,000
		印 刷 費	47,520
		トロフィー、消耗品費他	11,048
合 計	210,080	合 計	210,080

## 第24回高等学校新人戦大会収支報告(H28.10.19～22)

主管 函館支部

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	116,000	交 通 費 ・ 宿 泊 費	157,600
参加料@20千円×8チーム	160,000	昼 食 費	49,049
広告代(2社)	20,000	ポ ー ル 代	29,938
		印 刷 費	52,000
		ト ロ フ ィ ー 他	6,437
		事 務 費 ・ 消 耗 品 費 他	976
合 計	296,000	合 計	296,000

## 第3回全国高等学校7人制北海道予選会収支報告(H28.6.4～5)

主管 札幌支部

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	116,000	交通費	83,000
参加料(@10,000×9チーム)	90,000	宿泊費	61,400
広告料・協賛金	60,000	印刷費	57,270
		昼食代	30,698
		医薬品他消耗品費	17,492
		通信費	3,783
		高校委員会会計	12,357
合計	266,000	合計	266,000

## 第7回全国中学校大会 北海道予選会収支報告(H28.7.8～10)

主管 札幌支部

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	28,835	ポータル代	30,000
参加料@5,000×4校	20,000	トロフィー代	5,670
		レフリー謝礼	12,000
		事務費	1,165
合計	48,835	合計	48,835

## 第35回中学校大会収支報告(H28.9.10～11)

主管 函館支部

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	37,542	会場使用料	55,200
参加料@15,000×4校	60,000	レフリー交通費	12,000
		ポータル代	15,000
		トロフィー代	13,986
		事務費	1,356
合計	97,542	合計	97,542

## 北海道ラグビースクール大会(小学生第28回・中学生第35回)(H28.9.18～19)

主管 帯広支部

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
日本協会補助金	70,000	競技運営費	151,340
関東協会補助金	100,000	印刷費	190,800
帯広市補助金	100,000	消耗品費	95,667
十勝支部負担金	2,807		
参加料(15千円×11チーム)	165,000		
合計	437,807	合計	437,807

第13回北海道小学生タグラグビー選手権大会

兼サントリーカップ第13回全国小学生タグラグビー選手権大会北海道ブロック大会 (H29.1.9)

主管 札幌支部他

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
日本協会補助金	201,727	会場使用料	36,325
参加料	36,000	交通費	70,000
		弁当	21,000
		印刷代	35,424
		保険料	10,800
		優勝盾	10,800
		ドクタースタッフ謝礼	5,000
		事務費・消耗品費	23,178
		北海道協会	25,200
合計	237,727	合計	237,727

第9回ヒーローズカップ (H29.2.25 ~ 26)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
ヒーローズカップ補助金	1,106,600	交通費・宿泊費	1,353,030
北海道協会補助金	50,000	食費	167,690
参加者負担金	516,000	会場使用料(練習場等)	17,790
		大会参加費	10,000
		バス運転手等謝礼	11,590
		事務費・消耗品費	65,141
		物品破損修繕費用	46,800
		普及育成委員会	559
合計	1,672,600	合計	1,672,600

北海道協会普及・指導・強化事業収支報告

北海道地区大学連盟強化講習会(札幌市 H28.5.9～10)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	39,000	交通費・宿泊費	44,000
参加費	36,000	食料費	10,260
		学連会計へ	20,740
合計	75,000	合計	75,000

U17北海道ブロックトライアウト(帯広市 H28.6.17～19)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
日本協会補助金	500,000	交通費・宿泊費	357,139
高校委員会	158,622	食料費	210,304
		通信費・消耗品費他	91,179
合計	658,622	合計	658,622

セブンスミーティングおよび代表候補セレクションマッチ(札幌市 H28.5.15)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	1,600	事務費(洗濯代)	1,600
合計	1,600	合計	1,600

北海道代表候補強化試合(ピリカモシリセブンス)(札幌市 H28.6.25～26)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	208,274	交通費	12,000
		宿泊費	135,000
		参加費	50,000
		弁当代、消耗品費他	11,274
合計	208,274	合計	208,274

北海道代表候補強化試合(大学セブンス)(札幌市 H28.7.24)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	13,600	交通費	12,000
		事務費(洗濯代)	1,600
合計	13,600	合計	13,600

レフリーソサエティ

第1回レフリー研修会(札幌市 H28.6.4～6.5)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	61,052	研修室使用料	7,020
参加者負担金	2,522	交通費補助	10,000
		講師交通費・宿泊費	43,784
		事務費	2,770
合 計	63,574	合 計	63,574

第2回レフリー研修会(江別市他 H28.7.2～7.10)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	146,915	宿泊費	42,550
		交通費	47,178
		講師謝礼	40,000
		食費・消耗品費	17,187
合 計	146,915	合 計	146,915

第3回レフリー研修会(江別市他 H28.7.23～7.29)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	149,124	研修室使用料	8,424
		講師宿泊補助	14,653
		講師交通補助	60,000
		講師交通補助	9,769
		講師消耗品費	52,000
		講師消耗品費	4,278
合 計	149,124	合 計	149,124

第4回レフリー研修会(札幌市 H29.1.14～1.15)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	104,669	研修室使用料	33,804
参加者負担金	2,400	講師宿泊補助	10,522
		講師交通補助	13,383
		講師交通補助	15,220
		講師交通補助	23,880
		食費・消耗品費	10,260
合 計	107,069	合 計	107,069

レフリー各種経費

◎レフリー委員会会議費	145,038円
◎レフリー委員会交通費補助	24,330円
◎レフリー・アセッサー派遣補助	20,497円
◎B級認定講習会派遣補助	90,000円
◎通信費	22,742円
◎ノートパソコン・トナー・その他	130,177円

小 計 432,784円

総 合 計 899,466円

安全対策・コーチ委員会

第1回安全対策・コーチ委員会(札幌市 H28.11.20)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	54,660	交通費	54,660
合計	54,660	合計	54,660

第2回安全対策・コーチ委員会(札幌市 H29.2.4)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道協会補助金	67,160	交通費	67,160
合計	67,160	合計	67,160

ブラッシュアップ研修会(帯広市 H28.9.13)

(日本協会)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者受講料	30,000	振込手数料 日本協会へ納付	540 29,460
合計	30,000	合計	30,000

ブラッシュアップ研修会(函館市 H28.11.6)

(日本協会)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者受講料	78,000	講師日当、振込手数料 日本協会へ納付	12,756 65,244
合計	78,000	合計	78,000

ブラッシュアップ研修会(札幌市 H29.1.28～29)

(日本協会)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者受講料	7,000	日本協会へ納付	7,000
合計	7,000	合計	7,000

新スタートコーチ資格認定講習会(札幌市 H28.4.29)

(日本協会)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者受講料	99,000	助手交通費・会場使用料 日本協会へ納付	10,756 88,244
合計	99,000	合計	99,000

コーチ委員会・安全対策委員会各種経費

◎安全推進講習会交通費	43,470円
◎コーチ委員会交通費	28,880円
◎資料作成費用	3,122円
◎資料郵送料他	1,118円

小 計 76,590円

総合計 198,410円

平成28年度第1回スクール中学生強化合宿(江別市H28.8.27～8.28)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者負担金	314,000	指導者・選手 交通費・宿泊費	284,950
前年度からの繰越	32,742	グラウンド使用料	12,900
		消耗品費他	7,022
		第2次合宿へ繰越	41,870
合計	346,742	合計	346,742

平成28年度第2回スクール中学生強化合宿(札幌市H28.10.1～2)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者負担金	311,000	指導者・選手 交通費・宿泊費	295,500
第1次合宿からの繰越	41,870	グラウンド使用謝礼	5,000
		トレーナー謝礼	8,000
		東日本1stステージへ繰越	44,370
合計	352,870	合計	352,870

平成28年度第3回スクール中学生強化合宿(江別市H28.10.29～10.30)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者負担金	234,000	指導者・選手 交通費・宿泊費	140,300
東日本大会1stステージからの繰越	115,755	グラウンド使用料	17,200
		食費	67,650
		トレーナー謝礼	5,000
		消耗品費他	864
		東日本2ndステージへ繰越	118,741
合計	349,755	合計	349,755

平成28年度第4回スクール中学生強化合宿(札幌市H28.12.10～12.11)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者負担金	207,000	指導者・選手 交通費・宿泊費	119,500
東日本大会2ndステージからの繰越	56,623	グラウンド使用料	20,000
		トレーナー等謝礼	5,000
		食費	61,500
		消耗品費	206
		全国ジュニア大会へ繰越	57,417
合計	263,623	合計	263,623

平成28年度第5回スクール中学生春季強化合宿(江別市H29.2.4～2.5)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
参加者負担金	367,500	指導者・選手宿泊費	247,250
全国ジュニアからの繰越	9,244	交通費補助	90,000
		グラウンド使用料	20,000
		トレーナー等謝礼	5,000
		消耗品費	258
		東日本U15選抜大会へ繰越	14,236
合 計	376,744	合 計	376,744

平成28年度ミニ・ジュニアラグビー指導者研修会(札幌市H29.1.28～29)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	30,000	宿泊費	228,000
参加者負担金	365,157	講師交通費・宿泊費	14,240
		講師謝礼	45,000
		施設使用料	21,000
		昼食費、会議費等	86,917
合 計	395,157	合 計	395,157

U18強化合宿(江別市 H28.7.25)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	64,000	宿泊費	20,100
参加者負担金	7,000	交通費補助	14,000
		昼食費	5,940
		医薬品他	5,080
		高校委員会会計	25,880
合 計	71,000	合 計	71,000

U17強化合宿(江別市 H28.6.25～26)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	50,000	宿泊費	117,660
参加者負担金	92,000	交通費補助	64,000
北海道高体連補助	100,000	昼食費	7,619
		医薬品他	29,158
		高校委員会会計	23,563
合 計	242,000	合 計	242,000

U16 強化合宿トレセン(江別市 H28.11.12 ~ 13)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	64,000	宿泊費	17,325
参加者負担金	207,000	交通費補助	98,000
		食費	96,500
		クリーニング代他	15,265
		高校委員会会計	43,910
合 計	271,000	合 計	271,000

北海道体育協会競技力向上事業収支報告

第71回国民体育大会少年(八幡平市 H28.10.1～7)および平成28年度国体少年直前強化合宿(青森市)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道体育協会補助金	2,759,210	交通費	979,746
北海道協会補助金	178,000	宿泊費	1,877,368
個人負担金	844,300	食費	423,858
高校委員会負担金	209,849	ポロシャツ・ソックス・ピステ代	397,557
寄付金	20,000	運送費	12,375
		トレーナー日当	90,000
		消耗品費、事務費等	230,455
合計	4,011,359	合計	4,011,359

第71回国民体育大会女子(釜石市 H28.10.5～7)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道体育協会補助金	724,900	交通費	685,250
北海道協会補助金	397,142	宿泊費	399,358
		昼食費	8,338
		消耗品費	3,472
		事務費運送費等	25,624
合計	1,122,042	合計	1,122,042

第71回国民体育大会成年(釜石市 H28.10.1～5)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道体育協会補助金	717,222	交通費	698,210
北海道協会補助金	91,556	宿泊費	365,310
関東協会補助金	300,000	昼食費	8,610
		消耗品費	11,902
		事務費運送費等	24,746
合計	1,108,778	合計	1,108,778

第22回全国ジュニア大会北海道東北代表決定戦(釜石市 H28.11.24～28)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道体育協会補助金	140,000	交通費	620,060
北海道協会補助金	80,000	宿泊費	548,040
個人負担金	1,013,000	昼食費	75,004
前回大会の繰越金	62,320	参加費	15,000
		運営費	37,204
		本大会へ繰越	12
合計	1,295,320	合計	1,295,320

関東協会主催事業収支報告

第36回東日本中学生大会(スクールの部)(東北北海道予選)(青森市 H28.10.15～16)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
北海道協会補助金	135,000	交通費補助	95,000
個人負担金	513,000	交通費・宿泊費(28名)	437,304
帯同保護者負担金	6,000	懇親会補助	4,848
第2次強化合宿繰越金	44,370	指導員、トレーナー謝礼(6名)	38,100
		事務費他	7,363
		第3次合宿へ繰越	115,755
合 計	698,370	合 計	698,370

第36回東日本中学生大会(スクールの部)(2nd ステージ)(千葉県総合スポーツセンター H28.11.4～6)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
関東協会補助金	550,000	交通費、宿泊費	1,893,560
北海道協会補助金	135,000	交通費等補助	25,000
個人負担金	1,323,000	昼食費	33,600
保護者負担金	24,000	指導員、トレーナー他謝礼	117,140
第3次強化合宿繰越金	118,741	消耗品費・通信費他	24,818
		第4次合宿へ繰越	56,623
合 計	2,150,741	合 計	2,150,741

第14回東日本U15中学生ラグビー選抜大会(スクール選抜)(水戸市 H29.3.10～12)

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
関東協会補助金	210,000	交通費(航空機、バス)	1,144,120
北海道協会補助金	82,000	宿泊費	349,424
参加者負担金	1,590,000	参加費	29,000
第5次合宿繰越金	14,236	昼食費	39,200
		メディカル、コーチ等謝礼	132,000
		補食費・消耗品費	118,009
		次期遠征費用等へ繰越	84,483
合 計	1,896,236	合 計	1,896,236

第14回東日本U15中学生ラグビー選抜大会(中学校選抜)(水戸市 H29.3.10～12)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
北海道体育協会補助金	101,500	交通費(航空機、バス)	955,240
関東協会補助金	210,000	宿泊費(29名)	431,500
北海道協会補助金	82,000	参加費	29,000
参加者負担金	1,126,000	昼食費	32,400
普及育成繰越金	12	消耗品費・運送費等	15,703
		次期遠征費用へ繰越	55,669
合計	1,519,512	合計	1,519,512

全国高校合同大会北海道予選会(札幌市 H28.6.4～5)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
関東協会補助金	200,000	交通費	80,000
高校委員会負担金	47,415	宿泊費	163,228
		食料費	4,079
		消耗品費他	108
合計	247,415	合計	247,415

日本協会主催事業収支報告

第2回全国ジュニアラグビーフットボール大会(スクール選抜)(東大阪市 H28.12.28～31)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
日本協会補助金	850,000	交通費(航空機、バス)	1,055,060
関東協会補助金	180,000	宿泊費(29名)	1,163,400
北海道協会補助金	100,000	参加費	53,000
参加者負担金	1,350,000	昼食費	102,576
寄付金	135,000	補食費・消耗品費その他	289,137
第4次合宿からの繰越	57,417	第5次合宿への繰越	9,244
合計	2,672,417	合計	2,672,417

第11回全国高校合同チームラグビーフットボール大会(上田市 H28.7.28～8.1)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
道体協補助金	561,600	参加費	47,000
協賛金	1,932,344	交通費、宿泊費	6,013,120
参加者負担金	1,462,418	食事代	63,000
高校負担金	2,426,752	ポロシャツ、ソックス、パンツ代	609,182
高校委員会	470,000	補食費・消耗品費その他	107,709
		高校委員会	13,103
合計	6,853,114	合計	6,853,114



## 平成28年トップリーグ収支決算書

平成28年9月4日実施分

収 入			支 出		
<b>前売券委託販売</b>			<b>前売券清算</b>		
中央席自由 2,500	243	607,500	販売額全額		996,300
中央席小中高 1,200	0	0			
自由席一般 1,800	216	388,800			
過不足金額			<b>当日券清算</b>		
<b>小 計</b>	459	996,300	販売額全額		334,500
招待券 2,500	22	55,000	オフィシャルファンブック清算		
その他			一冊 900		41,400
<b>当日販売</b>					
中央席自由 3,000	28	84,000			
自由席一般 2,000	120	240,000			
自由席小中高 700	15	10,500			
過不足金額			<b>事務経費</b>		
<b>小 計</b>	163	334,500	氷 代		7,344
			レフリー電池代		2,548
オフィシャルファンブック販売			レフリー水代		2,480
一冊 1,000	46	46,000	チケット返却宅急便代		1,088
			コピー代・FAX代		900
過不足金額			売店出店手数料		1,897
<b>小 計</b>		46,000	振込手数料		1,296
<b>売店出店手数料</b>					
清水産業		10,000			
			<b>中 計</b>		1,389,753
<b>小 計</b>		10,000			
<b>業務委託費</b>		300,000	<b>利 益</b>		501,492
<b>入場券販売戻し</b>	15%	149,445			
<b>合 計</b>		1,891,245	<b>合 計</b>		1,891,245

# 平成28年 有料試合収支決算書

明治大学 対 青山学院大学（関東大学対抗戦グループA）

平成28年9月25日

収 入			支 出			
チケット販売収入			会場使用料（月寒）	札幌ホッケー振興事業団	2日分	300,350
プレイガイド販売			弁当代、氷代	清水哲也	弁当・お茶85個 氷3袋	84,456
メイン 2,000	92	184,000	アフターマッチファンクション	清水哲也	一式	30,000
バック付 1,000	46	46,000	印刷費 チケット	アルファビジネス	5,000枚	43,200
バック付 500	1	500	印刷費 ポスター	アルファビジネス	300枚	50,760
小 計	139	230,500	レフリー・タッチジャッジ交通費宿泊費	4名	大澤、翔山、伊藤、野々川	14,140
			マッチドクター日当	萩原ドクター		10,000
前 売			アナウンサー謝礼	HBC 菅野アナウンサー		10,000
メイン 2,000	363	726,000	大丸プレイガイド販売手数料		7%	1,820
バック付 1,000	142	142,000	道新プレイガイド販売手数料		7%	1,260
バック付 500	135	67,500	チケットぴあ販売手数料		12% + 発行料	9,878
小 計	640	935,500	ローソンチケット販売手数料		10% + 用紙代	9,600
			イープラス販売手数料		10% + 用紙代	1,897
当日窓口販売			警備料	マーガレットサービス6名	駐車場警備	93,960
メイン 2,000	78	156,000	会場廃棄物収集料	札幌市環境事業公社		8,124
バック付 1,000	88	88,000	コピー・ファックス使用料	札幌ホッケー振興事業団		1,500
バック付 500	7	3,500	支払手数料	北海道銀行	振込み手数料	918
小 計	173	247,500	消耗品費	ローソン	電池	1,409
過不足金		1,000	レフリー飲料水	ローソン		3,372
			小 計			676,644
収入合計①	952	1,414,500	支出合計②			676,644
			利益③ = ① - ②			737,856
			関東協会配分 ④ = ③ × 70%			516,499
			北海道協会配分 ⑤ = ③ × 30%			221,357
北海道協会収入			北海道協会経費			
横幕広告代	横幕代8社分	640,000	レフリー責任者等交通費	石井先生、坂本レフリー他		10,481
協賛金		40,000	売店設置手数料	札幌市スポーツ局		1,897
売店手数料	清水産業	6,000				
北海道協会収入計⑥		686,000	北海道協会支出計⑦			12,378
			北海道協会収益⑧ = ⑤ + ⑥ - ⑦			894,979
合計① + ⑥		2,100,500	合計② + ④ + ⑦ + ⑧			2,100,500

## 平成28年度北海道ラグビーフェスティバル収支報告書

平成28年7月9日

収	入	支				出
豊平区補助金	60,000	会場使用料(月寒競技場)	札幌スポーツ振興事業団			85,100
北海道協会負担金	157,995	綿あめ、ヨーヨー、ポップコーン	清水産業			32,400
		子供用おやつ(プレゼント)	清水産業	200個		54,000
		スタッフ弁当代(20個)	清水産業			15,120
		臨時売店設置使用料	札幌市市民局			108
		氷代	清水産業			2,160
		レフリーお茶代その他	ローソン			905
		ごみ収集費用	札幌市環境事業公社			1,925
		豊平ラグビー体験会費用				
		ボール代	カンタベリーショップ札幌店	6個		18,600
		KOパンチばいきんまん他	アマゾン	3個		7,191
		振込手数料	北海道銀行			486
<b>総合計</b>	217,995	<b>合計</b>				217,995

## 豊平区×札幌ドーム スポーツバイキング2016 収支報告書

平成28年9月22日

収	入	支				出
札幌ドーム補助金	60,000	ボール代(5号)	カンタベリーショップ札幌店	2個		12,600
		ボール代(4号)	カンタベリーショップ札幌店	6個		18,600
		ボール代(3号)	カンタベリーショップ札幌店	6個		18,600
		北海道協会会計へ				10,200
<b>総合計</b>	60,000	<b>合計</b>				60,000



# 会 計 監 査 報 告 書

北海道ラグビーフットボール協会 平成 28 年度の収支決算について、平成 29 年 4 月 9 日、会計担当理事ならびに理事長、副理事長の立会いのもとに会計監査を実施しましたので、次のとおり報告します。

## 1. 監査方法の概要

会計監査にあたり、帳簿と領収書綴り、各事業計画書および収支予算書と各事業報告書および収支決算書、ならびに預貯金通帳等をそれぞれ照合し、必要に応じて立会い理事に説明を求めて調査致しました。

## 2. 監査結果

会計帳簿の記載は正確で、関係書類ならびに会計処理内容は全て適正であり、平成 28 年度収支決算書に相違がないことを認めます。

平成 29 年 4 月 9 日

会計監事

山之内 裕昭



会計監事

長谷部 直樹



# 平成29年度 各委員会事業計画（開催時期別）

## 各種大会（道外開催）

期 日	開 催 地	大 会 名
3月31日～4月9日	埼玉県熊谷市	第18回全国高校選抜大会
4月2日	神奈川県横浜市	YCACセブンズ
4月5日	埼玉県熊谷市	第6回全国高校女子選抜大会
4月9日	東京都（秩父宮）	第19回東日本大学セブンズ大会
5月7日	埼玉県熊谷市	東日本クラブセブンズ
7月2日	東京	ジャパンセブンズ
7月14日～16日	東京	第4回全国高校セブンズ大会
7月31日～8月3日	長野県菅平町	第13回全国高等学校合同チームラグビー大会U17・U18・女子
8月26日・8月27日	秋田県	第8回全国中学校大会東北・北海道ブロック大会
9月（未定）	茨城県水戸市	第8回全国中学生大会
10月1日～3日	愛媛県久万高原町	国民体育大会（成年）セブンズ
10月3日～5日	愛媛県久万高原町	国民体育大会（女子）セブンズ
10月1日～5日	愛媛県四国中央市	国民体育大会（少年）
10月14・15日	岩手県	第37回東日本中学校大会北海道東北予選
8月・9月・10月・11月	東京都ほか	第14回東日本トップクラブリーグ
11月上旬	宮城県仙台市	第23回全国大学選手権大会北海道・東北代表決定戦
11月18日・19日	秋田県	第23回全国ジュニア東北北海道大会
11月（予定）	未定	第27回東日本クラブ選手権大会
11月初旬	千葉県	東日本スクール中学生大会2ndステージ
12月22日・24日	東京・秩父宮G	東日本中学校大会準決勝・決勝
12月29日・30日・31日	未定	第23回全国ジュニアラグビーフットボール大会
12月27日～1月7日	東大阪市	第97回全国高等学校ラグビーフットボール選手権大会
12月22日・23日・25日・27日	兵庫県神戸市	第48回全国高等専門学校体育大会
2月中旬	未定	サントリーカップ全国大会
2月下旬	東大阪市	第10回ヒーローズカップ（小学生全国大会）
3月中旬	茨城県水戸市	東日本U15ジュニアラグビー選抜大会
1月・2月	未定	全国クラブ選手権大会
1月2日・4日・6日	愛知県名古屋	第66回全国大学地区対抗大会
委員会・研修会・講習会・合宿		
各支部で決定	各支部	安全推進講習会
4月15日	札幌市	普及育成委員会々議
4月16日	札幌市	新スタートコーチ講習会
4月23日	札幌市	第1回レフリーソサエティー会議
4月18日	札幌市	セレクションコミッティー・強化委員会
4月中旬	札幌市	女子委員会
5月3日・4日・5日	札幌市	中学生合同練習会（こぐまりリーグ主催）
5月7日・8日	札幌市（定山溪）	北海道地区ラグビーフットボール学生連盟強化講習会
5月27日	旭川市	新スタートコーチ認定講習会〔旭川東光スポーツ公園〕
5月（未定）	札幌市	第1回コーチ・安全推進委員会
6月3日・4日	定山溪	第1回レフリー研修会（高校セブンズ・合同大会）
6月3日	札幌市	第1回ゴールデンオールディーズ委員会
6月16日17日18日	札幌市	U17北海道トライアウト
7月1日	札幌市	セーフティアシスタント養成講習会・更新講習会
6月23日	札幌市	第2回レフリーソサエティー会議
7月1日・2日	札幌市	U17強化合宿
6月23日	札幌市	ルール伝達講習会
6月23日・24日・25日・7月2日	江別市ほか	第2回レフリー研修会
7月22日～27日	江別市ほか	第3回レフリー研修会
7月24日・25日	江別市ほか	U18北海道強化合宿
（未定）	札幌市	タグ・ラグビー指導者研修会
8月下旬	江別市	第1回北海道スクールジュニア強化合宿
9月2日	札幌市	第2回ゴールデンオールディーズ委員会
9月下旬	札幌市近郊	国民体育大会直前合宿（成年・女子）
9月下旬	未定	国民体育大会直前合宿（少年）
10月初旬	江別市（予定）	第2回北海道スクールジュニア強化合宿
10月下旬	江別市（予定）	第3回北海道スクールジュニア強化合宿
9月3日	札幌市	第2回ゴールデンオールディーズ委員会
11月18日19日	札幌市	U16北海道トライアウト
11月	札幌市	第2回コーチ・安全推進委員会
12月初旬	江別市（予定）	第4回北海道スクールジュニア強化合宿
1月6日・7日	札幌市	第4回レフリー研修会・第3回レフリーソサエティー委員会6日
1月下旬	札幌市	ミニジュニア指導者研修会
2月初旬	江別市（予定）	第5回北海道スクールジュニア強化合宿
未定	各支部	北海道協会公認（C級）レフリー認定講習会
3月中旬	札幌市	セレコン・強化委員会
3月中旬	札幌市	女子委員会
3月（未定）	札幌	社会人クラブ委員会

# 平成29年度 各委員会事業計画（開催時期別）

## 【各種大会（道内開催）】

月	事業名	代表者会議	大会日程	開催地
5月	第43回北海道クラブラグビーフットボール選手権大会 兼第26回東日本クラブ選手権大会北海道予選		5月～10月	江別市・札幌市・千歳市ほか
	国体代表選手セレクション		5月14日	札幌市定山溪（BBグラウンド） 江別市・札幌市・千歳市ほか
	春季大学交流大会		随時	開会式野幌ラグビー場
6月	北海道中学生交流試合		6月～10月	10月上旬閉会式 場所未定
	第4回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会北海道予選会	3日	3日4日	札幌市定山溪（BBグラウンド） 札幌月寒ラグビー場
	第13回コベルコ全国U18合同大会北海道予選会	3日	3日4日	札幌市定山溪（BBグラウンド）
	第72回国民体育大会北海道予選会(少年の部)	8日	9日10日	帯広市（帯広の森ラグビー場）
	2017北海道協会春の招待試合兼第6回関東大学春季大会 帝京大学対明治大学戦		4日	札幌市（月寒ラグビー場）
	第47回北海道ラグビーフットボール選手権大会	23日	24日・25日・2日	野幌総合運動公園ラグビー場ほか
	第2回北海道新聞社杯女子ラグビーフットボール選手権大会		1日	札幌市（月寒ラグビー場）
7月	第8回北海道ラグビーフェスティバル		1日	札幌市（月寒ラグビー場）
	第6回北海道バーバリアンズ7'sトーナメント大会（ピリカモシリ大会）		8日・9日	札幌市定山溪（BBグラウンド）
	第8回北海道ラグビーフットボール中学校夏季大会 兼第8回全国中学校ラグビーフットボール大会北海道予選会		7日・8日・9日	函館市（根崎ラグビー場）
	第44回北海道高等学校選抜ラグビーフットボール大会	22日	23日・25日・26日・27日	江別市(23・24・25日野幌運動公園) 札幌市(26・27日月寒ラグビー場)
	第19回北海道地区大学セブンズラグビーフットボール大会		23日	札幌市（月寒ラグビー場）
	オホーツクラグビーフェスティバル		21日・22日	北見市・網走市
	第60回東日本医科大学体育大会		8月31日～13日(31.1.4.10.13)	江別市（野幌）
8月	第27回北海道高等学校ラグビーフットボール1年生U16大会	9日	10日・11日	北見市
	国体道予選（成年男子）兼候補合宿、北海道7'S（男子・女子）		未定（大学セブンズ）	札幌市月寒ラグビー場
	第29回北海道スクール大会小学生大会 第36回北海道スクール大会中学生大会		17日・18日	遠軽町
9月	ジャパンラグビートップリーグ2017-2018（対戦チーム未定）		2日	札幌市（月寒ラグビー場）
	東日本トップクラブリーグ2～3試合		未定	札幌市定山溪（BBグラウンド）
	第2回北海道知事杯2017女子セブンズトーナメント	8日	9日・10日	札幌市定山溪（BBグラウンド）
	第36回北海道ラグビーフットボール中学校大会 兼第56回東日本中学生大会北海道予選		8日・9日・10日	札幌市（月寒ラグビー場）
	関東協会2017年度公式戦（対戦チーム未定、日程未定）		提出希望日9/24	
	第70回北海道高等学校ラグビーフットボール南・北選手権大会兼 第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会北海道予選会	8日	19日～23日	小樽市望洋台ラグビー場・ 札幌月寒ラグビー場（9/23）
	第47回北海道地区大学ラグビーフットボール選手権大会兼第22回 全国大学選手権大会予選兼第66回全国地区対抗大学大会予選会		9月9日～10月15日	江別市・札幌市（月寒ラグビー場）他 10月15日（月寒ラグビー場使用）
10月	第38回北海道不惑親善ラグビーフットボール大会		8日	札幌市（月寒ラグビー場）
	第48回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会北海道予選会 兼第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会ラグビーフットボール大会	6日	7日	旭川市（東光スポーツ公園）
	第37回東日本スクール中学生大会1Stステージ北海道・東北大会		中旬	函館市（根崎ラグビー場）
	第25回北海道高等学校ラグビーフットボール新人大会兼第18回 全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会北海道予選大会	17日	18日・19日・21日	函館市（根崎ラグビー場）
1月	第14回北海道小学生タグラグビー選手権大会兼第14回サントリーカップ 全国小学生タグラグビー選手権大会北海道ブロック大会		8日	北広島市